

---

## 別添3-2 位置又は実施区域及び周辺地域の環境の特性

---

1	社会的状況	11
2	自然的状況	71
3	その他の状況	96



# 1 社会的状況

## 1.1 行政区画

実施区域は、図3-2-1に示すとおり、本市中心部の長坂地区に位置している。

周知範囲となる実施区域の周囲3kmの範囲には、葉山町、逗子市の一部が含まれる。

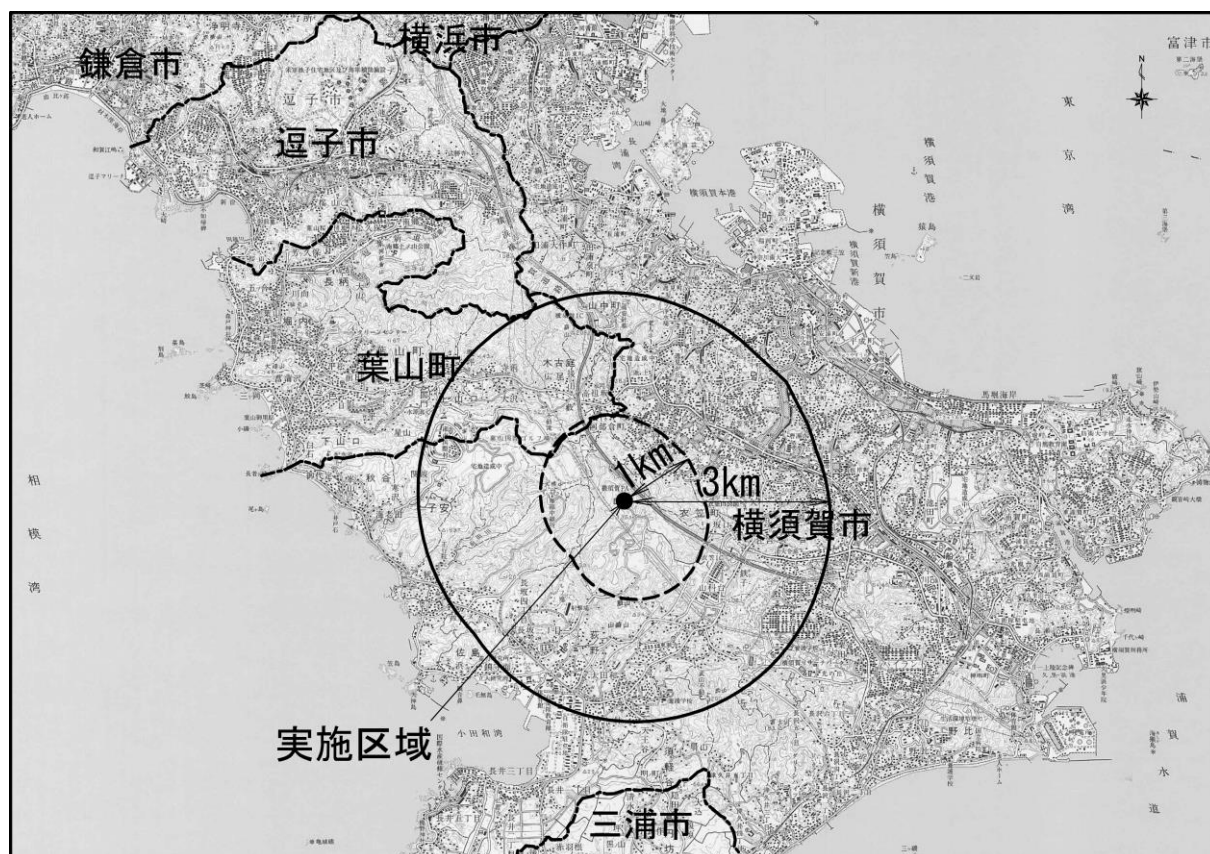


図3-2-1 実施区域の位置

また、実施区域及び周辺地域の環境特性の調査範囲は、周知範囲に合わせて実施区域及び実施区域敷地境界から概ね3kmの範囲内とし、統計資料等が市町単位でのとりまとめのものについては、必要に応じて本市、三浦市、葉山町、逗子市の全域とした。

## 1.2 人 口

### (1) 人口及び世帯数等

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県的人口並びに世帯数等の状況は、表3-2-1に示すとおりである。

本市の平成25年9月1日現在の人口は、410,310人、世帯数は165,355世帯、人口密度は4,074人/km<sup>2</sup>となっている。

表3-2-1 人口及び世帯数等の状況

市町県名	項目	人口（人）			世帯数 （世帯）	人口密度 （人/km <sup>2</sup> ）
		総数	男	女		
横須賀市		410,310	204,671	205,639	165,355	4,074
三浦市		46,455	22,362	24,093	17,844	1,439
葉山町		32,568	15,312	17,256	12,644	1,909
逗子市		57,839	27,197	30,642	24,069	3,336
神奈川県		9,081,005	4,544,318	4,536,687	3,932,467	3,759

注) 平成25年9月1日現在 平成22年国勢調査確定数を基準人口とした推計人口を示す。

出典：「神奈川県的人口と世帯」（平成25年、神奈川県統計センター）

### (2) 人口の推移

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県人口の推移の状況は、表3-2-2に示すとおりである。

本市の人口は、平成20年から平成24年にかけて減少傾向にある。

表3-2-2 人口の推移

市町県名	年	人 口 (人)				
		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
横須賀市		420,719	419,838	418,325	416,252	413,302
三浦市		49,014	48,671	48,352	47,880	47,141
葉山町		32,234	32,389	32,766	32,861	32,813
逗子市		58,660	58,738	58,302	58,323	57,983
神奈川県		8,956,804	9,005,176	9,048,331	9,059,616	9,072,133

注) 各年10月1日現在 人口統計調査結果

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

「県勢要覧 平成22年度版」（平成23年、神奈川県統計センター）



### 1.3 産 業

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県産業分類別事業所数及び従業者数の状況は、表3-2-3に示すとおりである。

本市では、事業所数、従業者数とも第三次産業が最も多く、産業分類別で見ると卸売・小売業が最も多くなっている。

表3-2-3 産 業 分 類 別 事 業 所 数 及 び 従 業 者 数

分類		市町県名	横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
第一次産業	農・林・漁業	事業所数	25	20	3	-	723
		従業者数(人)	592	179	52	-	6,980
第二次産業	鉱・採石・砂利採取業	事業所数	-	-	-	-	36
		従業者数(人)	-	-	-	-	298
	建設業	事業所数	1,755	225	152	165	32,981
		従業者数(人)	10,620	977	840	858	237,341
	製造業	事業所数	554	114	32	71	22,549
		従業者数(人)	16,247	899	208	438	538,868
小計		事業所数	2,334	339	184	236	55,566
		従業者数(人)	27,459	1,876	1,048	1,296	776,507
第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	事業所数	16	2	2	2	328
		従業者数(人)	566	33	10	9	15,535
	情報通信業	事業所数	128	12	28	27	2,440
		従業者数(人)	2,712	48	121	100	116,959
	運輸・郵便業	事業所数	274	46	15	10	8,130
		従業者数(人)	7,178	888	370	465	234,512
	卸売・小売業	事業所数	3,605	574	265	516	72,616
		従業者数(人)	28,411	3,914	1,568	3,502	687,700
	金融・保険業	事業所数	242	17	3	24	4,091
		従業者数(人)	3,149	260	9	273	68,670
	不動産・物品賃貸業	事業所数	1,244	119	64	224	31,193
		従業者数(人)	3,966	331	153	758	114,668
	学術研究・専門・技術サービス業	事業所数	528	35	70	112	14,327
		従業者数(人)	5,471	223	310	405	152,053
	飲食サービス・宿泊業	事業所数	2,341	349	159	112	42,157
		従業者数(人)	15,674	2,495	1,410	1,769	370,645
	生活関連サービス・娯楽業	事業所数	1,570	209	84	197	26,367
		従業者数(人)	7,844	788	365	958	166,552
	教育・学習支援業	事業所数	622	61	55	116	12,849
		従業者数(人)	12,386	656	698	1,297	204,194
	医療、福祉	事業所数	1,116	121	67	205	22,459
		従業者数(人)	19,601	2,367	981	2,847	378,746
	複合サービス事業	事業所数	77	17	4	8	1,189
		従業者数(人)	779	252	53	67	14,476
サービス業 (他に分類されないもの)	事業所数	726	131	66	96	17,050	
	従業者数(人)	7,425	632	570	757	295,301	
公務 (他に分類されないものを除く)	事業所数	78	22	13	13	1,226	
	従業者数(人)	13,091	601	344	511	91,089	
小計		事業所数	12,039	1,680	825	1,550	242,095
		従業者数(人)	122,782	13,265	6,652	13,313	2,759,047
合計		事業所数	14,398	2,039	1,009	1,786	298,384
		従業者数(人)	150,833	15,320	7,700	14,609	3,542,534

注) 平成21年7月1日現在 経済センサス基礎調査結果

出典: 「県勢要覧 平成24年度版」(平成25年、神奈川県統計センター)

(1) 農 業

農業の状況は表3-2-4に示すとおりである。

本市の農家数は689戸であり、そのうち384戸（本市農家数全体の約56%）が販売農家である。

表3-2-4 農業の状況

市町県名		横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
項目	総農家数（戸）	689	858	127	8	27,996
	販売農家（戸）	384	804	20	1	14,863
	自給的農家（戸）	305	54	107	7	13,133

注）平成22年2月1日現在 農業統計調査結果

出典：「2010年世界農林業センサス結果概要（確定値）」（平成23年、神奈川県統計センター）

(2) 商 業

商業の状況は表3-2-5に示すとおりである。

本市の年間商品販売額は約5,711億円であり、売場面積は353,526㎡となっている。

表3-2-5 商業の状況

市町県名		横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
項目	事業所数（店）	3,640	543	215	475	67,716
	従業者数（人）	26,998	3,465	1,363	3,207	605,617
	年間商品販売額（万円）	57,106,960	9,627,150	2,493,945	4,846,231	2,094,695,017
	売場面積（㎡）	353,526	28,271	13,386	29,253	7,370,079

注）平成19年6月1日現在 商業統計調査結果

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

(3) 工 業

工業の状況は表3-2-6(1/2)、品目別生産額は表3-2-6(2/2)に示すとおりである。本市の年間の製造品出荷額等は7,009億円となっている。

また、品目別生産額をみると、本市では輸送機が5,217億円と最も多く、次いで電気機器が339億円となっている。

表3-2-6(1/2) 工業の状況

市町県名		横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
項目	事業所数（件）	260	41	5	14	9,157
	従業者数（人）	15,221	416	83	162	379,751
	製造品出荷額等（百万円）	700,934	9,491	532	1,792	17,246,683

注）平成22年12月末日現在 工業統計調査結果

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

表3-2-6(2/2) 品目別生産額

(単位：百万円)

市町県名 区分	横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
食料	21,955	5,431	X	151	1,200,662
飲料	-	-	-	-	470,835
繊維	273	126	-	X	29,444
木材	-	X	-	-	13,872
家具	16,357	X	-	-	66,094
紙製品	X	-	-	-	217,062
印刷	849	-	-	-	195,935
化学	16,055	-	-	-	1,920,999
製油	-	-	-	-	2,399,469
プラスチック	1,498	-	-	-	514,962
ゴム	X	-	-	-	86,386
なめし革	-	-	-	-	1,980
窯業	3,158	X	-	-	384,007
鉄鋼	14,715	-	-	-	767,124
非鉄	X	X	-	-	440,974
金属製品	12,568	X	X	X	526,018
はん用機器	9,431	X	-	X	718,607
生産用機器	4,206	-	X	531	854,339
業務用機器	5,266	-	X	X	496,950
電子部品	1,109	-	-	-	331,915
電気機器	33,948	X	-	430	526,233
情報機器	X	-	-	-	913,960
輸送機	521,656	2,178	-	X	3,641,741
その他	434	X	-	-	91,738
合計	691,297	8,684	527	1,799	16,811,307

注)1. 平成22年12月末日現在 工業統計調査結果

2. 表中の”X”は秘匿数字(事業所数が少ない場合で、生産額から個々の申告者が特定されないように秘匿としている数字)を示す。

出典：「平成22年神奈川県工業統計調査結果報告」(平成25年、神奈川県統計センター)

## 1.4 土地利用

### (1) 土地利用状況

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県土地利用の状況は、表3-2-7に示すとおりである。また、実施区域周辺の土地利用の状況は、図3-2-2に示すとおりである。

本市の土地利用は、自然的土地利用が38.2%、都市的土地利用が61.8%となっており、自然的土地利用では傾斜地山林が26.0%、都市的土地利用では住宅用地が19.7%と最も多くなっている。

実施区域は傾斜地山林及び荒地となっており、北東側は横浜横須賀道路を挟み住宅用地（約300m）、農地等の土地利用となっている。

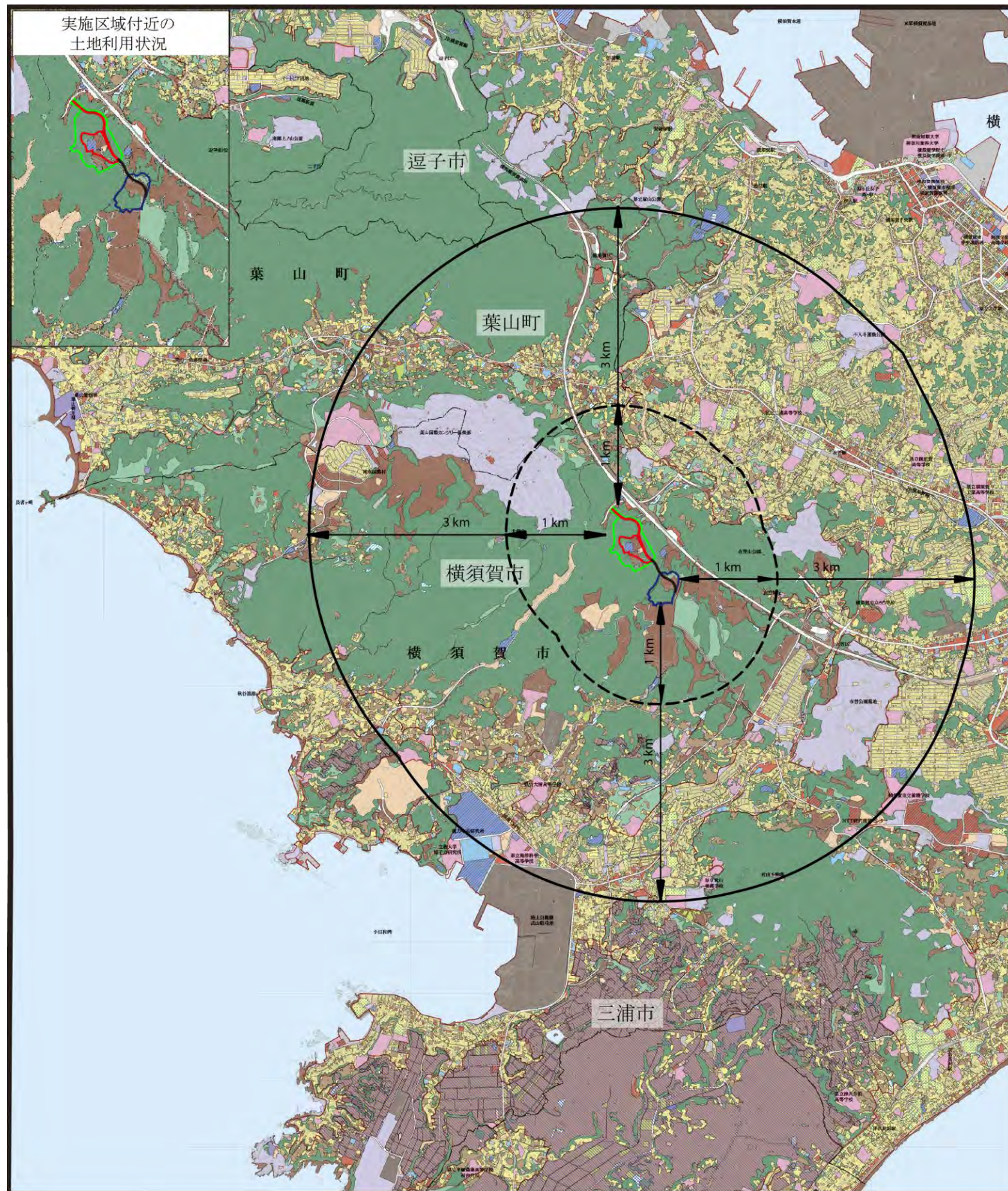
表3-2-7 土地利用の状況

区分		市町県名		横須賀市		三浦市		葉山町		逗子市		神奈川県	
		面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)		
自然的 土地 利用	田	15.9	0.2	6.6	0.2	6.0	0.4	0.0	0.0	4,322.0	1.8		
	畑	637.5	6.3	1,367.5	43.5	60.7	3.6	12.1	0.7	20,450.9	8.5		
	耕作放棄地	12.4	0.1	13.2	0.4	8.1	0.5	0.0	0.0	811.3	0.3		
	平坦地山林	125.6	1.2	28.2	0.9	67.8	4.0	3.1	0.2	7,178.4	3.0		
	傾斜地山林	2,615.4	26.0	655.2	20.8	859.5	50.4	741.1	42.7	87,627.7	36.3		
	河川、水面、水路	65.6	0.7	8.0	0.3	12.8	0.8	12.5	0.7	4,812.4	2.0		
	荒地、海浜、河川敷	370.8	3.7	165.5	5.3	53.5	3.1	9.0	0.5	7,130.9	3.0		
	計	3,843.2	38.2	2,244.2	71.4	1,068.4	62.6	777.8	44.9	132,333.7	54.8		
都市的 土地 利用	住宅用地	1,979.4	19.7	353.3	11.2	294.7	17.3	356.2	20.5	31,116.4	12.9		
	集合住宅用地	387.3	3.8	34.1	1.1	20.2	1.2	55.5	3.2	10,108.2	4.2		
	店舗併用住宅用地	93.2	0.9	15.0	0.5	12.9	0.8	12.3	0.7	1,450.0	0.6		
	作業所併用住宅用地	5.8	0.1	1.8	0.1	1.2	0.1	1.6	0.1	165.2	0.1		
	併用集合住宅用地	24.1	0.2	1.3	0.0	0.8	0.0	2.5	0.1	737.6	0.3		
	業務施設用地	88.9	0.9	12.5	0.4	8.3	0.5	3.9	0.2	2,317.5	1.0		
	商業用地	129.6	1.3	14.4	0.5	11.1	0.7	7.8	0.4	2,286.3	0.9		
	宿泊娯楽施設用地	32.2	0.3	22.0	0.7	9.1	0.5	4.5	0.3	1,540.2	0.6		
	重化学工業用地	328.1	3.3	6.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4,926.7	2.0		
	軽工業用地	74.0	0.7	10.1	0.3	3.3	0.2	2.1	0.1	2,784.5	1.2		
	運輸施設用地	127.7	1.3	45.6	1.5	10.2	0.6	7.3	0.4	3,208.6	1.3		
	オープン スペース	都市公園用地	539.9	5.4	30.4	1.0	20.6	1.2	31.4	1.8	4,408.8	1.8	
		ゴルフ場用地	62.3	0.6	0.0	0.0	60.7	3.6	0.0	0.0	3,719.9	1.5	
	文教厚生用地	436.7	4.3	73.6	2.3	49.8	2.9	49.8	2.9	7,700.2	3.2		
	公共用地	31.4	0.3	6.0	0.2	8.7	0.5	1.3	0.1	451.9	0.2		
	供給処理施設用地	150.0	1.5	12.1	0.4	2.9	0.2	8.1	0.5	1,551.2	0.6		
	その他の空地	341.2	3.4	121.2	3.9	38.4	2.3	33.3	1.9	8,571.5	3.5		
	防衛用地	533.1	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	244.1	14.1	2,044.9	0.8		
	道路用地	789.3	7.8	135.6	4.3	84.5	5.0	119.4	6.9	18,651.5	7.7		
	鉄道用地	48.4	0.5	4.7	0.1	0.0	0.0	15.1	0.9	1,195.6	0.5		
計	6,224.8	61.8	899.8	28.6	637.9	37.4	956.2	55.1	109,146.5	45.2			
合 計		10,068.0	100.0	3,144.0	100.0	1,706.3	100.0	1,734.0	100.0	241,480.2	100.0		

注) 端数処理により合計が合わないことがある。

出典：「神奈川県土地統計資料集」（平成25年、神奈川県政策局政策部土地水資源対策課）





凡 例			彩色
土地 利用 分類			
自然 的 土 地 利 用	農 地	田 (水田)	
		畑 (畑、果樹園、養鶏場、農業施設用地)	
		耕作放棄地	
	山 林	平坦地山林 (傾斜度15度未満の山林)	
		傾斜地山林 (傾斜度15度以上の山林)	
	河川、水面、水路		
荒地、海浜、河川敷			
都 市 的 土 地 利 用	住宅用地		
	集合住宅用地		
	併用住宅用地	店舗併用住宅用地	
		作業所併用住宅用地	
	併用集合住宅用地		
	業務施設用地		
	商業用地		
	宿泊娯楽施設用地		
	重化学工業用地		
	軽工業用地		
運輸施設用地			
公共用地			

都 市 的 土 地 利 用	供給処理施設用地	
	文教・厚生用地 (学校、病院、図書館、公民館、寺院)	
	広場・運動場等用地	
	その他の空地 (未建築宅地、用途変更中の土地、屋外利用地)	
	防衛用地 (自衛隊、米軍提供施設)	
	道路用地 (駅前広場、幅員4m以上の道路(私道、農道、林道を含む))	
	鉄道用地	
	農振農用地	
	市街化区域と市街化調整区域の境界線	

- : 廃棄物処理施設 (宅地の造成を含む)
- : 宅地の造成 (残置森林(最大範囲))
- : 発生土処分場
- : 市町界
- : 新設搬入道路
- : 既設改修道路

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典：「神奈川県土地利用現況図[三浦] (平成17年度都市計画基礎調査)」  
神奈川県土整備部都市計画課

図3-2-2 土地利用の状況



(空白)

(2) 法令に基づく用途区分の状況

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県都市計画法に基づく用途地域の指定状況は、表3-2-8に示すとおりである。また、実施区域周辺の用途地域の指定状況は、図3-2-3に示すとおりである。

本市では、市域全体の65.8%が市街化区域に、34.2%が市街化調整区域に指定されている。用途地域は、全体の約70%が住居系となっている。

実施区域周辺は、南東側に準工業地域、住居系地域、北東側の横浜横須賀道路を挟んで住居系地域に指定されている。実施区域においては、用途地域の指定はなされていない。

表3-2-8 都市計画区域の用途地域指定状況

市町県名		横須賀市		三浦市		葉山町		逗子市		神奈川県	
		面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)
都市計画区域	市街化区域	6,623.0	65.8	729.0	23.2	513.0	30.1	832.0	48.0	93,264.0	46.7
	市街化調整区域	3,445.0	34.2	2,415.0	76.8	1,193.0	69.9	902.0	52.0	79,506.0	39.8
	非線引区域	-	-	-	-	-	-	-	-	26,913.0	13.5
	計	10,068.0	100.0	3,144.0	100.0	1,706.0	100.0	1,734.0	100.0	199,683.0	100.0
用途地域	第一種低層住居専用地域	1,782.0	26.9	186.0	25.5	296.0	57.7	502.0	60.3	29,224.6	30.4
	第二種低層住居専用地域	11.0	0.2	-	-	-	-	-	-	764.5	0.8
	第一種中高層住居専用地域	1,972.0	29.8	109.0	15.0	80.0	15.6	59.0	7.1	15,217.6	15.8
	第二種中高層住居専用地域	92.0	1.4	-	-	2.4	0.5	1.0	0.1	2,923.3	3.0
	第一種住居地域	712.0	10.8	245.0	33.6	128.0	24.9	197.0	23.7	16,562.2	17.2
	第二種住居地域	84.0	1.3	79.0	10.8	-	-	15.0	1.8	3,044.6	3.2
	準住居地域	-	-	-	-	-	-	-	-	2,597.4	2.7
	近隣商業地域	180.0	2.7	34.0	4.7	7.0	1.4	38.0	4.6	3,791.7	3.9
	商業地域	160.0	2.4	19.0	2.6	-	-	18.0	2.2	4,005.5	4.2
	準工業地域	681.0	10.3	38.0	5.2	-	-	1.9	0.2	6,437.0	6.7
	工業地域	455.0	6.9	19.0	2.6	-	-	-	-	4,849.0	5.0
	工業専用地域	494.0	7.5	-	-	-	-	-	-	6,634.1	6.9
	計	6,623.0	100.0	729.0	100.0	513.4	100.0	831.9	100.0	96,051.5	100.0
特別用途地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,965.8	-

注) 用途地域面積は、都市計画法で定める都市計画の図書(計画書)に表示された数値を引用している。

平成24年4月1日現在 都市計画課調

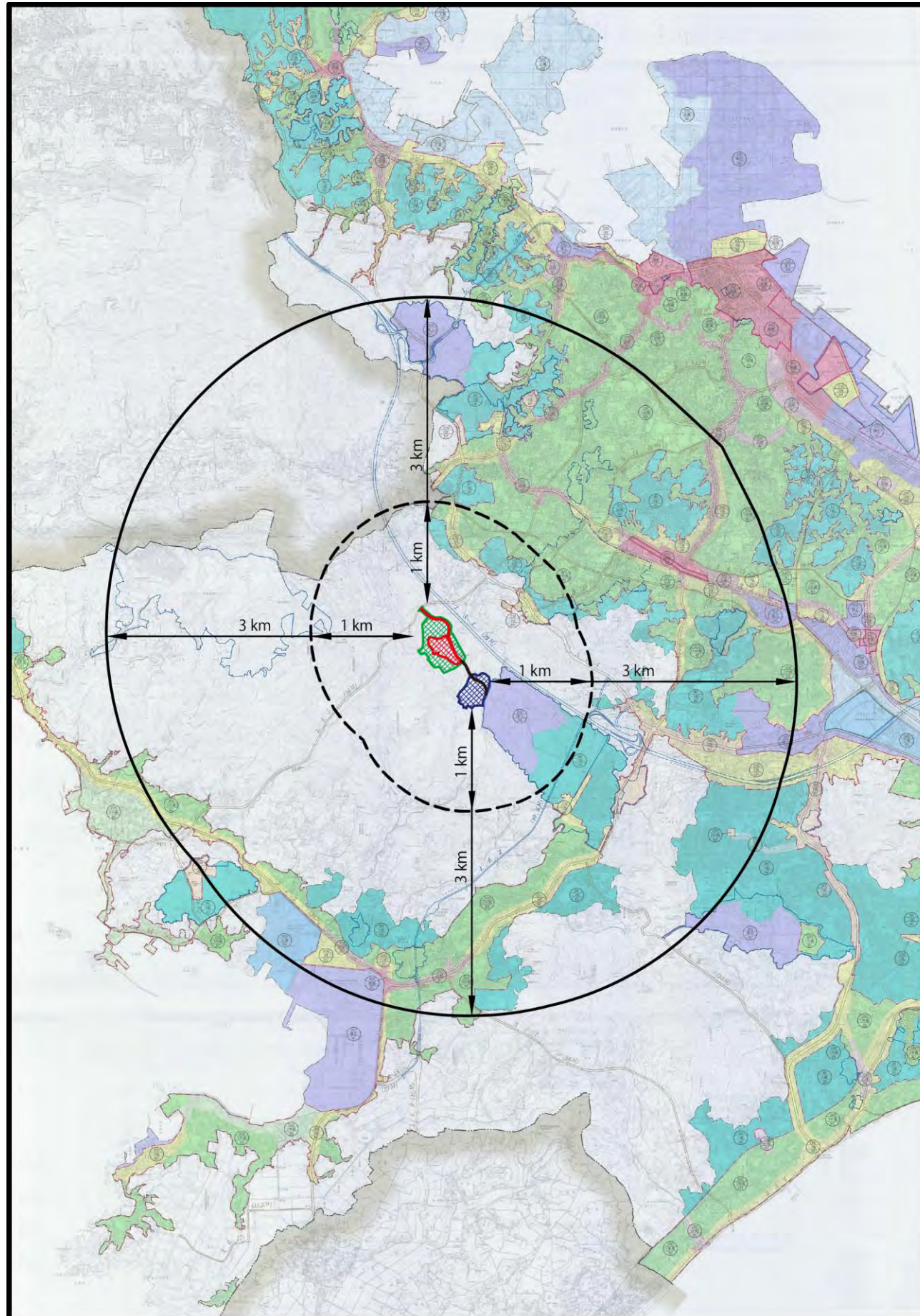
出典:「県勢要覧 平成24年度版」(平成25年、神奈川県統計センター)

(3) 市街地等集落の分布状況

本市域は中央部から西側にかけては山林が主体となっている。中央部より東側は市街地が主体であり、東側及び西側の沿岸部には工場、防衛施設が分布している。また、北西及び南側の沿岸部には集落が分布している。

(空白)





凡 例	建ぺい率 (%)	容積率 (%)
第1種低層住居専用地域	40	80
第2種低層住居専用地域	50	100
第1種中高層住居専用地域	50	100
	60	200
第2種中高層住居専用地域	60	200
第1種住居地域	60	200
第2種住居地域	60	200
近隣商業地域	80	200
		300
商業地域	80	400
		500
		600
準工業地域	60	200
工業地域	60	200
防火地域		
準防火地域		
都市計画区域		
市街化区域		
都市計画道路(自動車線用道路)		
都市計画道路		
高度利用地区	50~70	200~600
臨港地区		
土地区画整理事業施行区域		
地区計画区域		

第1種高度地区	第1種中高層住居専用地域
	第2種中高層住居専用地域
	第1種住居地域
	第2種住居地域
第2種高度地区	準工業地域(準防火地域あり)
	準工業地域(準防火地域なし)
	工業地域
第3種高度地区	近隣商業地域
	商業地域
	高度地区適用除外

- : 廃棄物処理施設 (宅地の造成を含む)
- : 宅地の造成 (残置森林(最大範囲))
- : 発生土処分場
- : 市町界
- : 新設搬入道路
- : 既設改修道路

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典: 「横須賀市都市計画図(用途地域)」  
(平成21年、横須賀市都市部)

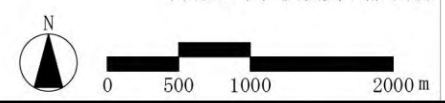


図3-2-3 用途地域の指定状況



(空白)

#### (4) 実施区域周辺の土地利用動向

実施区域周辺の土地利用に係る基本計画を図3-2-4に示す。

また、基本計画の概要を下記に示す。

##### ア 拠点の配置と連携

実施区域周辺は、丘陵部の自然環境と調和した新しい交流のゾーンとされている。

- ・拠点市街地となる主要鉄道駅周辺などへの都市機能の集積。
- ・幹線道路沿道や住宅団地などにおける日常生活の利便性向上。

##### イ 交通の骨格

- ・広域幹線道路網や市内の拠点などを結ぶはしご型（ラダー型）幹線道路網の形成。
- ・公共交通体系の充実とユニバーサルデザインに配慮した道路の整備。

##### ウ 都市環境の骨格

実施区域周辺は、都市の骨格を形成する丘陵の緑の環境とされている。

- ・水と緑に恵まれた自然環境の保全と創出、活用による、豊かな暮らしといきいきとした交流を育む自然と調和した潤いある都市環境の形成。



出典：「横浜賀市基本計画（2011～2021）ダイジェスト版」（平成 23 年、横浜賀市）

図 3-2-4 実施区域周辺の土地利用に係る基本計画

## 1.5 交通

### (1) 道路交通状況

実施区域周辺の主要な道路は、図3-2-5に示すとおりであり、北から東側にかけて横浜横須賀道路及び県道27号（横須賀葉山）、南側に三浦縦貫道路、東から南側にかけて県道26号（横須賀三崎）、南から西側にかけて国道134号、西側に県道217号（逗子葉山横須賀）などがある。

実施区域周辺の道路における交通量観測結果は、表3-2-9に示すとおりであり、実施区域に最も近い観測地点である県道26号（横須賀三崎）の横須賀市武（地点番号3）の自動車類交通量は、平日で17,096台/12時間、休日で16,289台/12時間となっており、また、大型車混入率については、平日で10.9%、休日で4.1%となっている。

表3-2-9 交通量観測結果

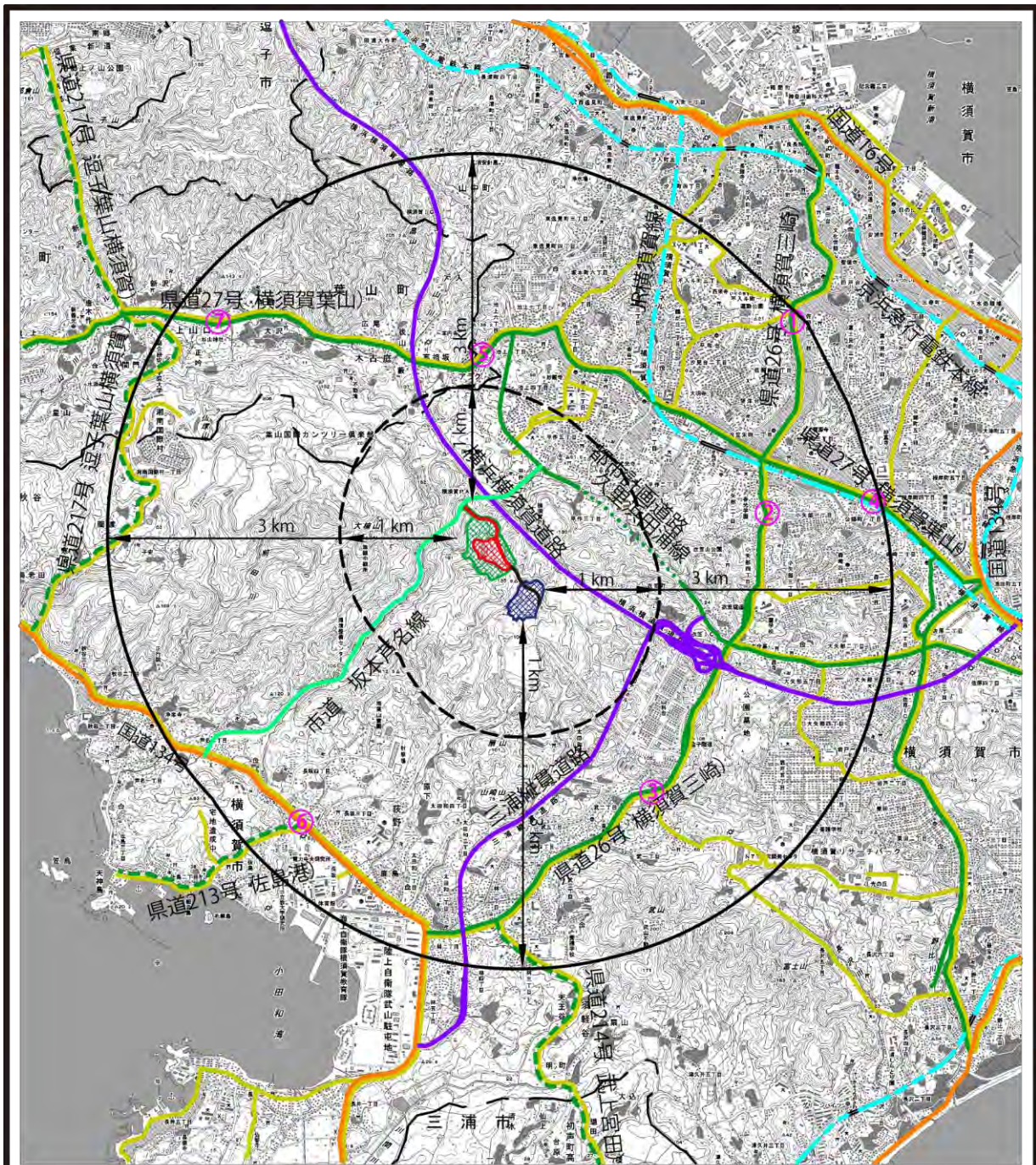
(12時間観測)

地点番号	路線名	観測地点地名	観測日区分	歩行者類(人)	自転車類(台)		動力付き二輪車類(台)	自動車類		自動車類合計(台)	大型車混入率(%)
					歩道	車道		小型車(台)	大型車(台)		
1	県道横須賀三崎線	横須賀市佐野町1丁目2	平日	801	255	154	1,690	11,803	1,153	12,956	8.9
			休日	599	240	153	1,369	10,519	606	11,125	5.4
2	県道横須賀三崎線	横須賀市小矢部3丁目1-6	平日	1,194	339	111	1,820	12,624	1,111	13,735	8.1
			休日	1,014	202	136	1,538	12,232	542	12,774	4.2
3	県道横須賀三崎線	横須賀市武1丁目20-10	平日	1,076	186	36	1,271	15,228	1,868	17,096	10.9
			休日	642	184	80	1,115	15,617	672	16,289	4.1
4	県道横須賀葉山線	横須賀公郷町1丁目43	平日	864	649	101	1,601	12,965	930	13,895	6.7
			休日	509	391	109	1,154	11,406	262	11,668	2.2
5	県道横須賀葉山線	横須賀市池上6丁目5	平日	205	49	47	908	11,331	1,011	12,342	8.2
			休日	132	35	129	902	10,184	276	10,460	2.6
6	県道佐島港線	横須賀長坂2丁目11-11	平日	160	67	49	263	3,392	538	3,930	13.7
			休日	-	-	-	-	-	-	-	-
7	県道逗子葉山横須賀線	三浦郡葉山町上山口1085	平日	1	26	0	696	10,505	915	11,420	8.0
			休日	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 表中の路線名は道路交通センサスで用いられている路線名を記載した。したがって、本文中の道路名(道路管理者の道路名)とは表記が異なる。

出典: 「平成22年度道路交通情勢調査および交通量調査結果総括表」(平成24年、神奈川県)





凡例

- |  |                         |  |              |
|--|-------------------------|--|--------------|
|  | ： 廃棄物処理施設<br>(宅地の造成を含む) |  | ： 一般国道       |
|  | ： 宅地の造成<br>(残置森林(最大範囲)) |  | ： 県道(主要地方道)  |
|  | ： 発生土処分場                |  | ： 県道(一般県道)   |
|  | ： 市町界                   |  | ： 市道(主要運搬経路) |
|  | ： 新設搬入道路                |  | ： 鉄道         |
|  | ： 既設改修道路                |  | ： バス路線       |
|  | ： 自動車専用道路               |  | ： 交通量調査位置    |

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典：「横須賀土木事務所管内図」(平成20年、横須賀土木事務所)  
「平成17年度道路交通センサス-全国道路交通情勢調査」国土交通省  
「かながわのバスマップ」(2011年、社団法人神奈川バス協会)



図3-2-5 道路交通網及び  
交通量調査地点

(2) 交通事故の状況

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県内の平成23年における交通事故の発生状況は、表3-2-10に示すとおりである。

本市では、平成23年に1,672件（神奈川県内の約4%）の交通事故が発生しており、死者が8人、負傷者が2,001人（重傷60人、軽傷1,941人）となっている。

表3-2-10 交通事故状況（平成23年）

項目	市町県名				
	横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
発生件数（件）	1,672	218	163	206	38,800
死者数（人）	8	2	-	-	180
重傷（人）	60	9	8	9	1,432
軽傷（人）	1,941	259	230	235	44,794
死傷者数合計（人）	2,009	270	238	244	46,406

注) 平成23年 神奈川県警察本部調

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

(3) 鉄道の利用状況

実施区域周辺の鉄道駅の平成23年度の利用状況は、表3-2-11に示すとおりである。

実施区域に近いJR東日本横須賀線衣笠駅の乗車人員は年間約332万人となっている。

表3-2-11 鉄道駅利用状況（平成23年度）

（単位：人）

鉄道名	駅名	定期外乗車人員	定期券乗車人員	合計
JR 東日本 横須賀線	横須賀	x	x	2,084,150
	衣笠	x	x	3,321,500
京浜急行 電鉄 本線	安針塚	445,311	459,870	905,181
	逸見	533,915	418,920	952,835
	汐入	2,151,697	1,784,520	3,936,217
	横須賀中央	6,432,528	5,730,780	12,163,308
	県立大学	981,830	1,278,660	2,260,490
	堀ノ内	1,196,819	1,125,690	2,322,509
京浜急行 電鉄 久里浜線	新大津	418,255	772,200	1,190,455
	北久里浜	1,970,413	2,556,030	4,526,443
	京急久里浜	3,346,606	4,576,440	7,923,046
	YRP 野比	1,265,137	2,455,510	3,720,547
	京急長沢	534,358	816,540	1,350,898
	津久井浜	437,512	715,770	1,153,282

注) 「x」については、数字が秘匿されているものを示す。

平成23年度 東日本旅客鉄道（株）横浜支社調

平成23年度 京浜急行電鉄（株）鉄道本部計画営業部調

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）



## 1.6 水利用

### (1) 地下水及び湧水の利用状況

本市では、一部水道水として湧水が利用されている。湧水取水位置は実施区域から東北東約7.6kmに位置する走水に浄水施設（走水水源地）があり、そこから水道水として処理され市内へ供給されている。なお、走水水源地は万一の災害時には応急給水拠点としての機能も備えている。

### (2) 河川及び水路の分布、利水状況

実施区域周辺の主な河川の状況は表3-2-12に、河川の分布状況は図3-2-6(1/2)に示すとおりである。なお、発生土処分場計画地の現状の排水系統は図3-2-6(2/2)に示すとおりである。

実施区域（廃棄物処理施設の建設、宅地の造成）の大部分は、荻野川の上流に位置し、雨水は排水路により南へ流下、県営長坂建設発生土処分場底部を暗渠で通過し、沢山池へ流入する。沢山池下流は荻野川となり、松越川に合流後、小田和湾に注いでいる。

また、実施区域（発生土処分場）において、新設廃棄物埋立地（廃止予定）及び増設廃棄物埋立地の浸出水は、長坂埋立地浄化センターで処理後、河川放流している。また、新設廃棄物埋立地（廃止予定）と増設廃棄物埋立地との間に位置する窪地の雨水については、自然流下ルート、自然流下と圧送ポンプの併用ルート（図3-2-6(2/2)西側のルート）により、長坂埋立地浄化センターで処理後、河川放流している。なお、処理能力を超える降雨の場合は、直接河川放流としており、処理水、放流水は荻野川を経て、松越川に合流後、小田和湾に注いでいる。

荻野川、松越川の他、実施区域の南側には、小田和川、竹川、南武川が流れており、これら5つの河川は、下流で松越川に合流し、小田和湾へ流下している。

なお、実施区域からの排水路における水利用はないが、沢山池は過去には農業用水ため池としての利用がみられたので、調査が必要である。

一方、廃棄物処理施設の建設に関連する新設搬入道路の計画地付近の雨水については、市道坂本芦名線の側溝等に流下、横浜横須賀道路を横断し、平作川へ流下し、久里浜港に注いでいる。

なお、平作川において農業用水等、利水はみられない。



表3-2-12 実施区域周辺の主な河川の状況

区分	水系名	河川名	河川延長 (m)	流域面積	
				県内 (km <sup>2</sup> )	県外 (km <sup>2</sup> )
二級河川	松越川	松越川	1,550	11.92	-
		竹川	1,940	6.73	-
	平作川	平作川	7,070	26.08	-
準用河川	松越川	松越川	1,580	1.44	-
		竹川	1,430	2.07	-
		小田和川	2,300	2.45	-
		荻野川	1,910	2.26	-

出典：「土地統計資料集」（平成25年、神奈川県政策部土地水資源対策課）

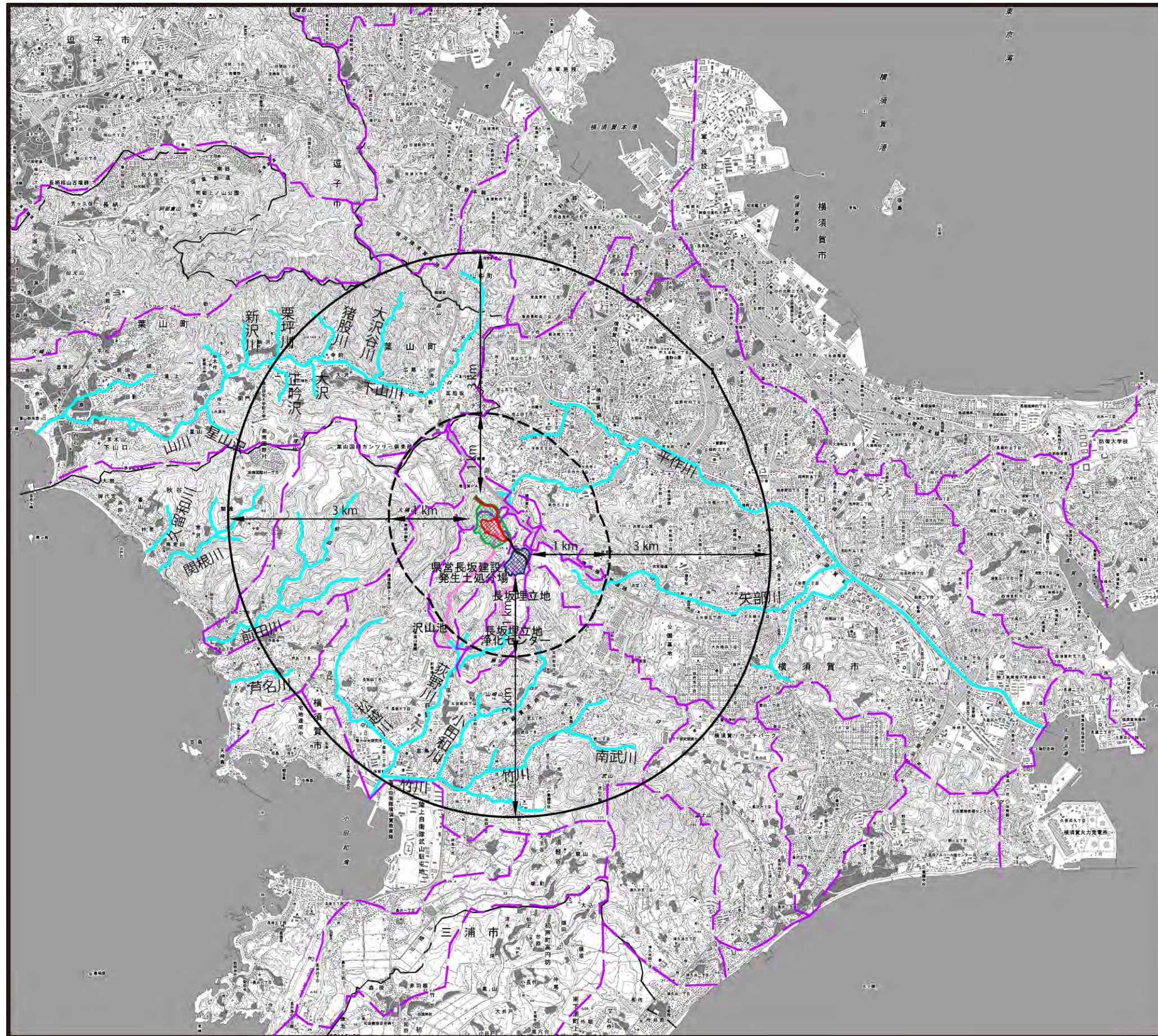
「神奈川県横須賀土木事務所管内図」（平成20年、神奈川県横須賀土木事務所）

### (3) 河川の漁業権の設定状況

神奈川県環境農政局水産課にヒアリングを行ったところ、松越川水系及び平作川水系では漁業権は設定されていないが、各々の流下先である小田和湾（海域）及び久里浜港（海域）については漁業権が設定されている。なお、松越川及び平作川の河口部においては、満潮時、海水が流入する位置までは、海域とみなされるため、その位置までは漁業権が発生する。

(空白)





- 凡例
- : 廃棄物処理施設  
(宅地の造成を含む)
  - : 宅地の造成  
(残置森林(最大範囲))
  - : 発生土処分場
  - : 市町界
  - : 新設搬入道路
  - : 既設改修道路
  - : 河川
  - : 排水路等
  - : 河川流域界

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

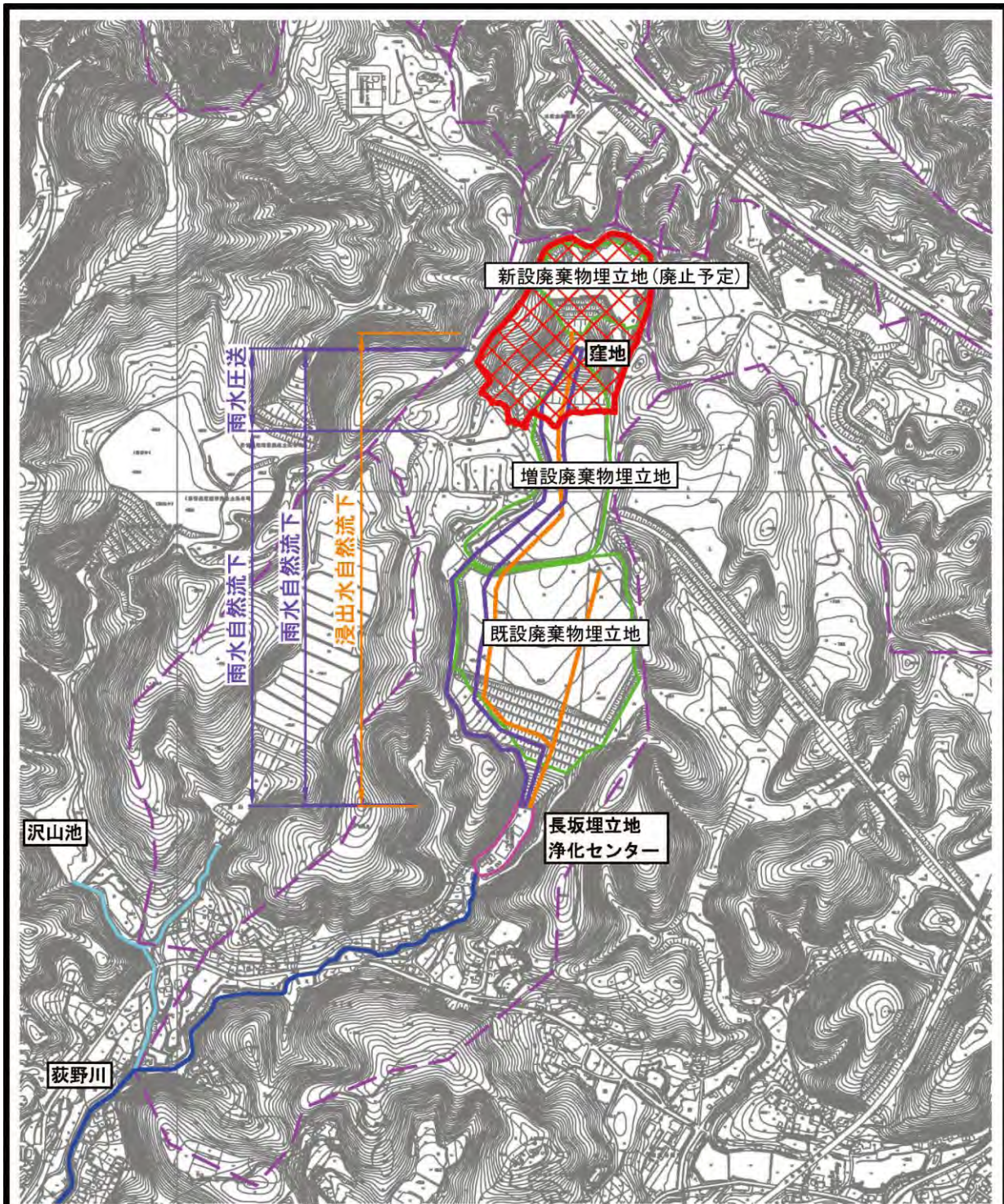
出典: 「横須賀土木事務所管内図」(平成20年、横須賀土木事務所)  
 「横須賀市域図」(平成18年、横須賀市)



図3-2-6(1/2) 河川位置図



(空白)



凡 例

- : 発生土処分場
- : 埋立地
- : 浄化センター
- : 雨水
- : 浸出水
- : 処理水放流河川
- : 河川
- : 河川流域界



図3-2-6(2/2) 河川位置図  
(発生土処分場排水系統)

## 1.7 環境保全に留意を要する施設

実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設は、表3-2-13(1/3)～(3/3)及び図3-2-7(1/3)～(3/3)に示すとおりである。

実施区域の最寄りには東北東約700mの位置に衣笠中学校が位置し、その他付近には、教育施設として、城北幼稚園、池上小学校、池上中学校、三浦学苑高等学校、大楠高等学校等、医療・福祉施設等として、衣笠病院、興寿苑、湘南ホーム、平作保育園、衣笠愛児園等、文化・スポーツ施設等として、平作公園水泳プール、衣笠公園等が存在している。



表3-2-13(1/3) 実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設（教育施設）

区分	市町村	No.	施設名	住所	
幼稚園	横須賀市	1	城北幼稚園	横須賀市平作 6丁目 3-10	
		2	横須賀若葉幼稚園	横須賀市金谷 1-5-8	
		3	相武幼稚園	横須賀市太田和 5丁目 2665	
		4	深愛幼稚園	横須賀市衣笠栄町 3丁目 79	
		5	聖心第三幼稚園	横須賀市汐見台 2丁目 16-15	
		6	あさひ幼稚園	横須賀市公郷町 2丁目 18-3	
		7	武山幼稚園	横須賀市太田和 1丁目 12-1	
		8	聖佳幼稚園	横須賀市坂本町 1丁目 29	
		9	岩戸幼稚園	横須賀市岩戸 3丁目 37-5	
		10	横須賀市立 大楠幼稚園	横須賀市芦名 1丁目 29-1	
		11	横須賀若草幼稚園	横須賀市森崎 2丁目 13-3	
		12	聖心第二幼稚園	横須賀市富士見町 3丁目 8	
		13	横須賀上町教会附属めぐみ幼稚園	横須賀市上町 2丁目 43	
		14	聖心第一幼稚園	横須賀市上町 2丁目 15	
		15	うわまち幼稚園	横須賀市上町 2丁目 10	
		葉山町	16	御国幼稚園	三浦郡葉山町木古庭 1768
			17	あおぞら幼稚園	三浦郡葉山町木古庭 1333
小学校	横須賀市	1	横須賀市立 池上小学校	横須賀市池上 3丁目 5-1	
		2	横須賀市立 城北小学校	横須賀市平作 1丁目 6-1	
		3	横須賀市立 衣笠小学校	横須賀市大矢部 2丁目 16-1	
		4	横須賀市立 武山小学校	横須賀市太田和 3丁目 1-1	
		5	横須賀市立 荻野小学校	横須賀市荻野 8-1	
		6	横須賀市立 岩戸小学校	横須賀市岩戸 5丁目 20-1	
		7	横須賀市立 沢山小学校	横須賀市東逸見町 3丁目 35	
		8	横須賀市立 桜小学校	横須賀市坂本町 1丁目 19	
		9	横須賀市立 富士見小学校	横須賀市武 3丁目 19-1	
		10	横須賀市立 鶴久保小学校	横須賀市不入斗町 1丁目 1	
		11	横須賀市立 公郷小学校	横須賀市公郷町 4丁目 5	
		12	横須賀市立 大楠小学校	横須賀市芦名 1丁目 29-18	
		13	横須賀市立 大矢部小学校	横須賀市大矢部 3丁目 26-1	
		14	横須賀市立 森崎小学校	横須賀市森崎 3-13-1	
		15	横須賀市立 根岸小学校	横須賀市大津町 5丁目 5-1	
		葉山町	16	横須賀市立 山崎小学校	横須賀市三春町 6丁目 4
		17	葉山町立 上山口小学校	三浦郡葉山町上山口 158	
中学校	横須賀市	1	横須賀市立 衣笠中学校	横須賀市平作 2丁目 31-1	
		2	横須賀市立 池上中学校	横須賀市池上 3丁目 5-1	
		3	横須賀市立 大矢部中学校	横須賀市森崎 5丁目 14-2	
		4	横須賀市立 坂本中学校	横須賀市坂本町 1丁目 19	
		5	横須賀市立 大楠中学校	横須賀市芦名 1丁目 2-1	
		6	横須賀市立 不入斗中学校	横須賀市坂本町 1丁目 19	
		7	横須賀市立 武山中学校	横須賀市武 3丁目 31-1	
		8	横須賀市立 岩戸中学校	横須賀市岩戸 5丁目 6-3	
		9	横須賀市立 公郷中学校	横須賀市公郷町 5丁目 81	
		10	横須賀市立 大津中学校	横須賀市大津町 5丁目 2-1	
特別支援学校	横須賀市	1	横須賀市立 ろう学校	横須賀市森崎 5丁目 13-1	
		2	神奈川県立 武山養護学校	横須賀市武 3丁目 35-1	
		3	神奈川県立 岩戸養護学校	横須賀市岩戸 5丁目 6-5	
		4	横須賀市立 養護学校	横須賀市岩戸 5丁目 6-4	
高等学校	横須賀市	1	三浦学苑高等学校	横須賀市稲岡町 82	
		2	神奈川県立 大楠高等学校	横須賀市荻野 14-1	
		3	神奈川県立 横須賀高等学校	横須賀市公郷町 3丁目 109	
		4	神奈川県立 海洋科学高等学校	横須賀市長坂 1-2-1	
		5	神奈川県立 横須賀工業高等学校	横須賀市公郷町 4-10	
		6	神奈川県立 横須賀明光高等学校	横須賀市佐原 4丁目 20-1	
		7	神奈川県立 横須賀大津高等学校	横須賀市大津町 4-17-1	
		8	湘南学院高等学校	横須賀市佐原 2-2-20	

注) No. は図 3-2-7(1/3) に対応する。

出典：「神奈川県ホームページ 神奈川県私立学校名簿」  
 (神奈川県県民局くらし文化部学事振興課)  
 「葉山町ホームページ」(葉山町教育委員会学校教育課)  
 「横須賀市ホームページ 施設案内」(横須賀市)

表3-2-13(2/3) 実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設（医療・福祉施設）

区分	市町村	No.	施設名	住所
医療施設	横須賀市	1	衣笠病院	横須賀市小矢部 2 丁目 23-1
		2	横須賀市立市民病院	横須賀市長坂 1-3-2
		3	横須賀市立うわまち病院	横須賀市上町 2-36
		4	横須賀共済病院	横須賀市米が浜通 1 丁目 16
		5	うみかぜレディースクリニック	横須賀市安浦町 3 丁目 13
		6	救急医療センター	横須賀市三春町 2-17
福祉施設	横須賀市	1	興寿苑	横須賀市池上 6-5-21
		2	湘南ホーム	横須賀市太田和 5-500
		3	共楽荘	横須賀市衣笠栄町 4-14
		4	第三湘南グリーン介護老人保健施設	横須賀市太田和 5-85-20
		5	第二湘南グリーン老人保健施設	横須賀市太田和 5-85-1
		6	恵徳苑	横須賀市東逸見町 4-16-70
		7	横須賀グリーンヒル	横須賀市大矢部 1-9-30
		8	横須賀グリーンヒルケアハウス	横須賀市大矢部 1-9-31
		9	湘南グリーン老人保健施設	横須賀市大矢部 1-9-32
		10	衣笠ホーム	横須賀市芦名 2-4-1
		11	横須賀椿園	横須賀市太田和 2-3-21
		12	ケアハウスあっとホーム	横須賀市武 3-39-2
		13	やまびこ荘	横須賀市武 3-39-2
		14	横須賀愛光園	横須賀市武 3-39-1
		15	ヒューマン	横須賀市佐島 3-12-15
		16	ハートケア湘南・芦名	横須賀市芦名 1-16-12
		17	横須賀あじさい園	横須賀市栗田 2-20-1
保育園・ 保育所	横須賀市	1	平作保育園	横須賀市平作 6-4-33
		2	衣笠愛児園	横須賀市平作 8-14-11
		3	池上愛育園	横須賀市池上 7-6-6
		4	太田和保育園	横須賀市太田和 3-733
		5	鶴が丘保育園	横須賀市鶴が丘 2-3-1
		6	衣笠保育園	横須賀市小矢部 1-6-1
		7	武山保育園	横須賀市武 4-17-1
		8	佐野保育園	横須賀市佐野町 5-7
		9	小光子愛育園	横須賀市佐野町 3-15
		10	大楠愛児園	横須賀市芦名 1-31-17
		11	公郷保育園	横須賀市公郷町 6-7-1
		12	森崎保育園	横須賀市森崎 3-8-1
		13	上町保育園	横須賀市佐野町 1-20
		14	三和保育園上町分園	横須賀市上町 2 丁目 31
		15	三和保育園	横須賀市田戸台 26
		16	うさぎ保育園	横須賀市根岸町 3-16-2
		17	コアラ保育園	横須賀市安浦町 2-11
		18	三和保育園安浦分園	横須賀市安浦町 2-7
		19	玉成保育園	横須賀市三春町 5-32

注) No. は図 3-2-7(2/3)に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 施設案内」（横須賀市）

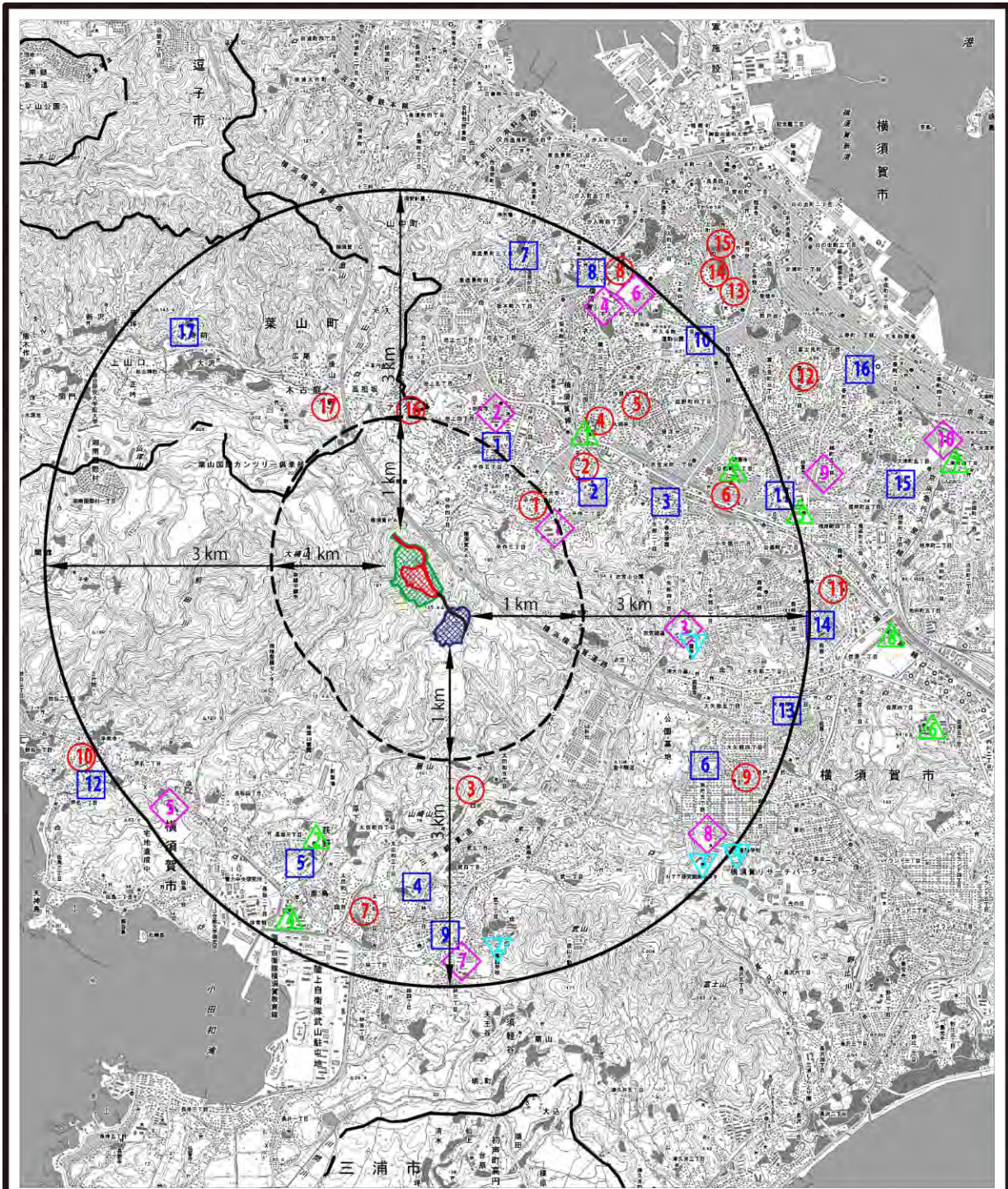


表3-2-13(3/3) 実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設  
(文化・スポーツ施設等)

区分	市町村	No.	施設名	住所
図書館	横須賀市	1	中央図書館	上町 1-61
		2	児童図書館	若松町 3-20
スポーツ施設	横須賀市	1	平作公園水泳プール	平作 7 丁目 5 平作公園内
		2	衣笠公園	平作 1-2712-1
		3	横須賀サブアリーナ温水プール	不入斗町 1-2
		4	横須賀アリーナ	不入斗町 1-2
		5	不入斗公園	不入斗町 1-2-1
		6	はまゆう公園	不入斗町 4 丁目 25
		7	西公園	武 3-458-1
		8	西体育会館	長坂 1-2-3
		9	佐島の丘温水プール	佐島の丘 1-1-1
		10	湘南国際村西公園	湘南国際村 1-3509-5
		11	根岸公園 (交通公園)	根岸町 3 丁目 17
		12	根岸公園水泳プール	根岸町 3 丁目 17 根岸公園内
		13	光の丘公園	光の丘 3752-2
		14	大津公園	大津町 5-11-2
		15	佐原 2 丁目公園	佐原 2-2-10
その他の施設	横須賀市	1	横須賀市自然・人文博物館	深田台 95
		2	天神島臨海自然教育園	佐島 3-7-2

注) No. は図 3-2-7(3/3)に対応する。

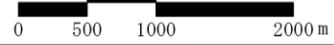
出典 「横須賀市ホームページ 施設案内」 (横須賀市)  
「横須賀市ホームページ 横須賀市立図書館」 (横須賀市)



凡例

- |  |          |
|--|----------|
|  | ： 新設搬入道路 |
|  | ： 既設改修道路 |
|  | ： 宅地の造成  |
|  | ： 発生土処分場 |
|  | ： 幼稚園    |
|  | ： 小学校    |
|  | ： 中学校    |
|  | ： 特別支援学校 |
|  | ： 高等学校   |
|  | ： 市町界    |

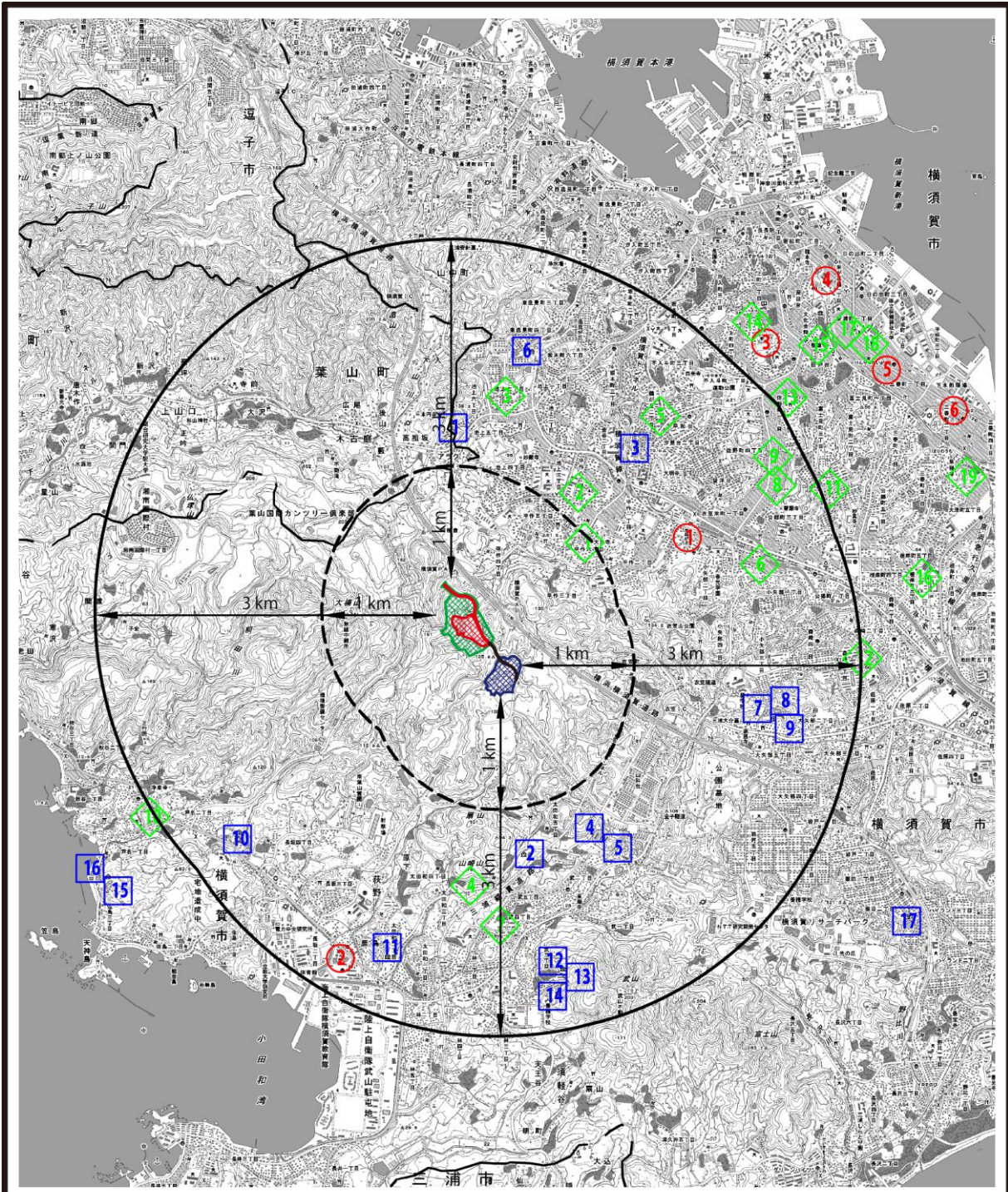
出典：「横須賀市ホームページ 施設案内」 横須賀市  
「葉山町ホームページ」 葉山町教育委員会学校教育課  
「神奈川県ホームページ 神奈川県私立学校名簿」  
神奈川県県民局くらし文化部学事振興課



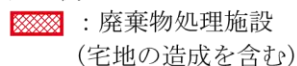

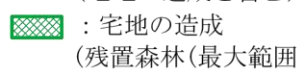
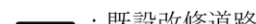
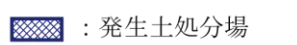
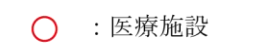
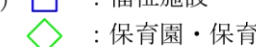
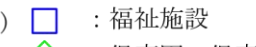

注) 1 各番号は表3-2-13(1/3)の番号と一致する。  
2 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

図3-2-7(1/3)  
**実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設  
(教育施設)**





凡 例

- |   |  |
|---|--|
|  : 廃棄物処理施設<br>(宅地の造成を含む) |  : 新設搬入道路 |
|  : 宅地の造成<br>(残置森林(最大範囲)) |  : 既設改修道路 |
|  : 発生土処分場                |  : 医療施設   |
|  : 保育園・保育所               |  : 福祉施設   |
|  : 市町界                   |  |

出典：「横須賀市ホームページ 施設案内」 横須賀市



0 500 1000 2000 m

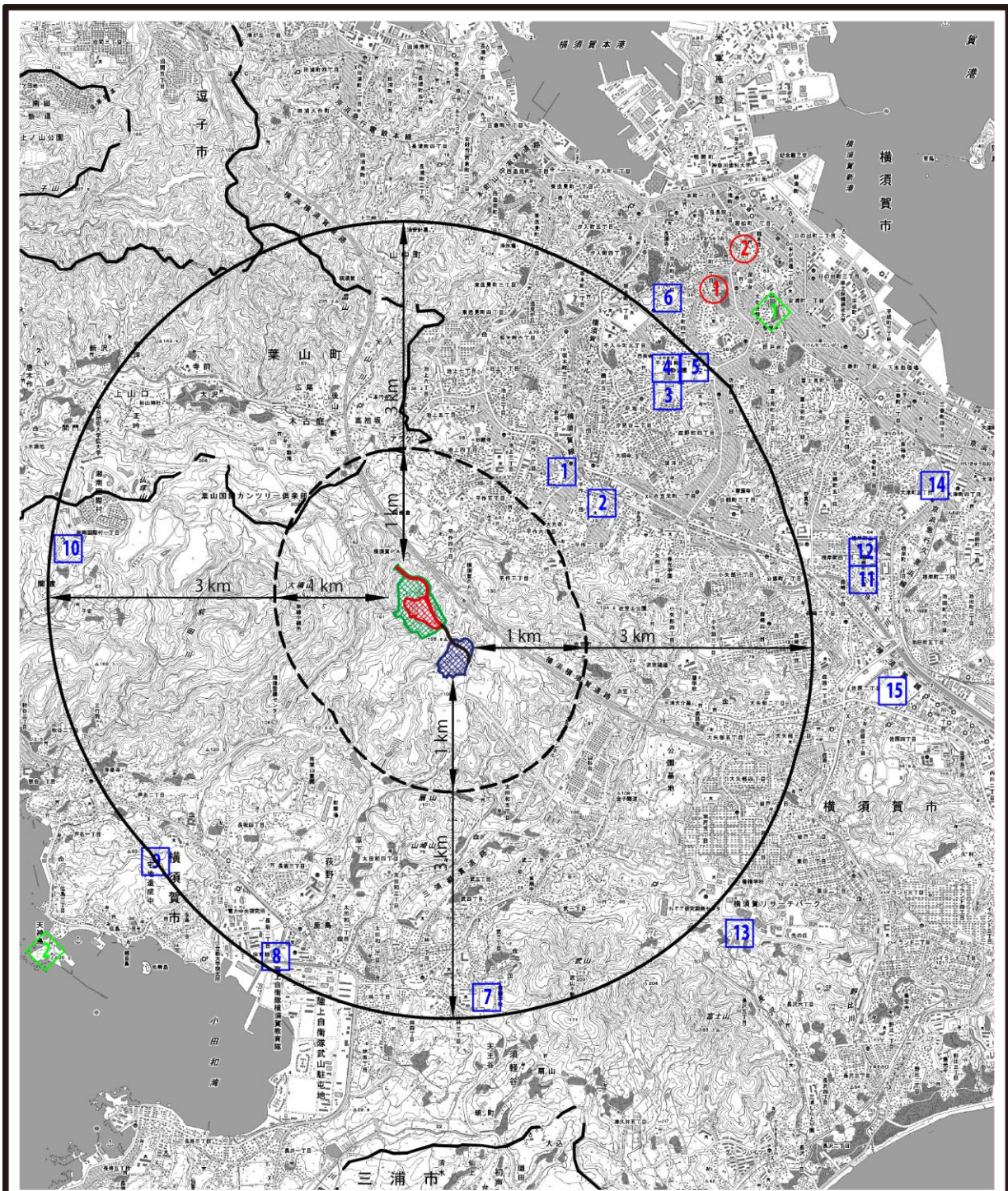
図3-2-7(2/3)

実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設  
(医療・福祉施設)










注)1 各番号は表3-2-13(1/3)の番号と一致する。

2 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。





凡例

- |   |                         |   |          |
|---|-------------------------|---|----------|
|  | ： 廃棄物処理施設<br>(宅地の造成を含む) |  | ： 新設搬入道路 |
|  | ： 宅地の造成<br>(残置森林(最大範囲)) |  | ： 既設改修道路 |
|  | ： 発生土処分場                |  | ： 図書館    |
|  | ： 市町界                   |  | ： スポーツ施設 |
|   |                         |  | ： その他施設  |

出典：「横須賀市ホームページ 施設案内」 横須賀市



0 500 1000 2000 m

図3-2-7(3/3)  
実施区域周辺の環境保全に留意を要する施設  
(文化・スポーツ施設)

注)1 各番号は表3-2-13(1/3)の番号と一致する。  
2 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

## 1.8 環境関連の社会資本の状況

### (1) 上水道の普及状況

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県における上水道の普及状況は、表3-2-14に示すとおりである。

本市の上水道普及率は100.0%である。

表3-2-14 上水道の普及状況

項目	市町県名				
	横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県
行政区域内人口（人）	413,401	47,405	32,777	58,207	9,052,730
現在給水人口（人）	413,387	47,398	32,772	58,205	9,016,978
普及率（人口比、%）	100.0	100.0	100.0	100.0	99.6

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

### (2) 下水道の普及状況

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県における下水道の普及状況は、表3-2-15に示すとおりである。

本市の下水道普及率は97.5%である。

表3-2-15 下水道の普及状況

項目	市町県名					
	横須賀市	三浦市	葉山町	逗子市	神奈川県	
行政人口（千人）	421.0	48.1	33.7	60.2	8,917.4	
市街化区域面積（ha）	6,623.0	729.0	513.0	832.0	96,277.0	
処理区域	人口（千人）	410.5	15.6	19.1	60.2	8,555.9
	面積（ha）	5,833.0	209.0	297.0	865.0	88,556.0
人口普及率（人口比、%）	97.5	32.4	56.7	100.0	95.9	

注) 1. 行政人口は、平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口。（資料：神奈川県総務局市町村行政課）

2. 市街化区域面積は平成24年4月1日現在。（資料：神奈川県県土整備局都市計画課）

3. 処理区域人口は、平成24年4月1日公示分を含む供用開始済区域人口

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

### (3) 公園、緑地の分布状況

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県都市公園、緑地の状況は、表3-2-16(1/2)に示すとおりである。また、実施区域周辺の公園、緑地の分布状況は、表3-2-16(2/2)及び図3-2-8に示すとおりである。

実施区域は、衣笠・大楠山近郊緑地保全区域内及び衣笠・大楠山風致地区内であり、また、実施区域周辺には衣笠山公園、衣笠公園、池上緑地等が存在している。

表3-2-16(1/2) 公園、緑地の状況

市町県名	項目	住区基幹公園				都市基幹公園			特殊公園	広域公園	都市緑地	緑道	合計
		街区公園	近隣公園	地区公園	計	総合公園	運動公園	計					
横須賀市	箇所	362	21	1	384	1	5	6	9	1	91	2	493
	面積(ha)	75.16	36.45	4.73	116.34	16.74	33.81	50.55	35.06	70.36	193.66	0.65	466.62
三浦市	箇所	58	1	-	59	-	1	1	2	-	1	-	63
	面積(ha)	9.91	3.69	-	13.60	-	5.27	5.27	14.80	-	0.64	-	34.31
葉山町	箇所	1	1	-	2	1	-	1	1	-	3	-	7
	面積(ha)	0.06	1.69	-	1.75	28.84	-	28.84	1.80	-	31.83	-	64.22
逗子市	箇所	70	3	1	74	-	-	0	2	-	6	-	82
	面積(ha)	10.06	7.04	5.56	22.66	-	-	0.00	8.41	-	19.66	-	50.73
神奈川県	箇所	5,984	335	71	6,390	42	28	70	68	13	395	67	7,003
	面積(ha)	879.16	550.48	348.24	1,777.88	748.48	452.60	1,201.08	423.70	509.97	525.27	81.55	4,519.45

注) 平成 23 年 3 月 31 日現在

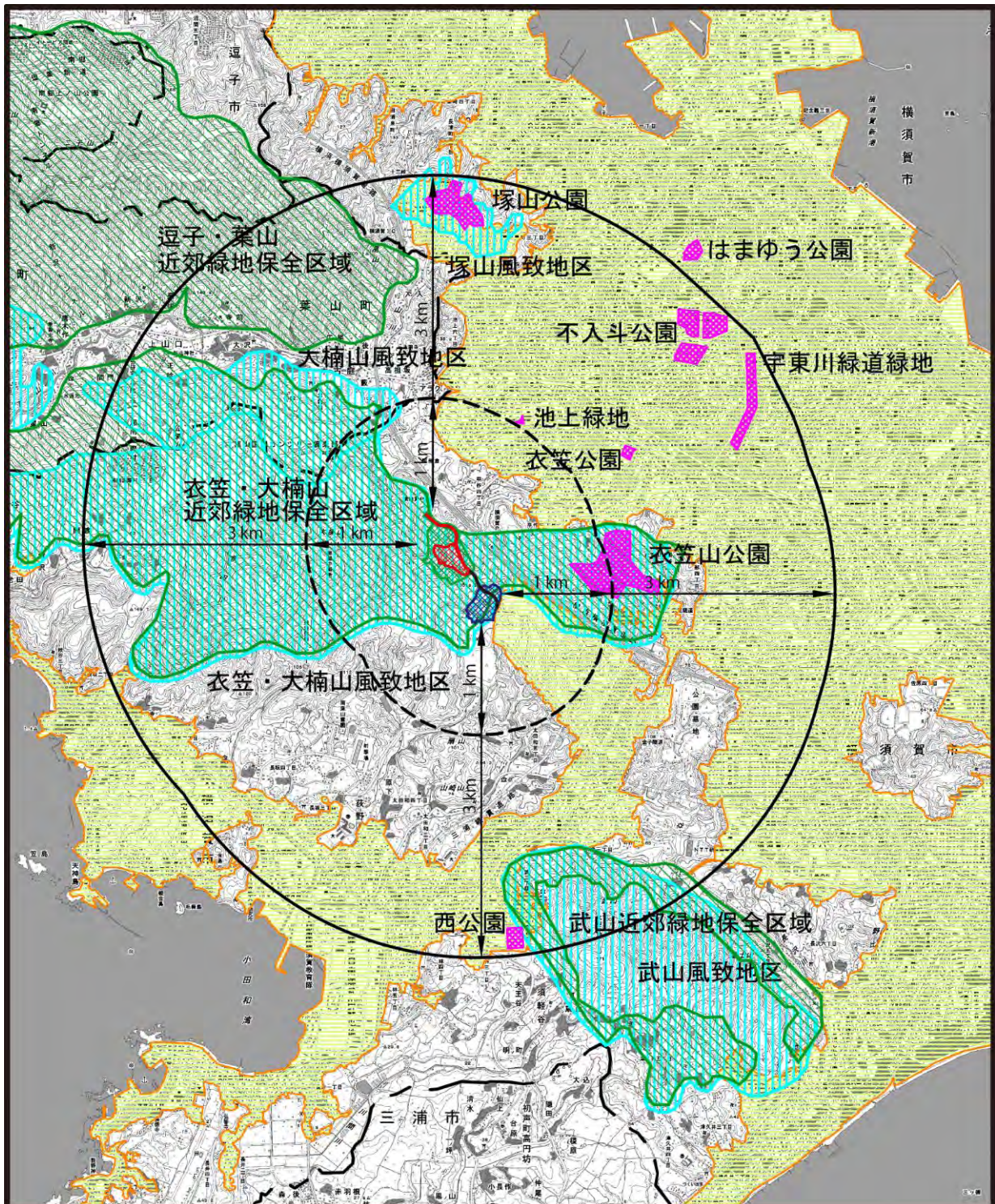
出典：「平成 24 年度土地統計資料集」（平成 25 年、神奈川県統計センター）

表3-2-16(2/2) 実施区域周辺の公園、緑地等

区分	名称	面積(ha)
運動公園	不入斗公園	14.3
風致公園 (特殊公園)	衣笠山公園	18.0
	塚山公園	5.6
近隣公園	衣笠公園	1.2
	西公園	5.0
	はまゆう公園	2.2
緑地	宇東川緑道緑地	1.1
	池上緑地	0.2

出典：「横須賀市ホームページ」（平成 22 年、横須賀市都市部都市計画課）  
「かながわの公園緑地」（平成 20 年、神奈川県）





凡例

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| : 廃棄物処理施設<br>(宅地の造成を含む) | : 新設搬入道路     |
| : 宅地の造成<br>(残置森林(最大範囲)) | : 既設改修道路     |
| : 発生土処分場                | : 市街化区域      |
| : 市町界                   | : 緑地保全区域     |
|                         | : 風致地区       |
|                         | : 主な公園、緑地、緑道 |

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典：「かながわの公園緑地」  
(平成18年現在、神奈川県)



図3-2-8 公園、緑地の分布図



(4) 廃棄物処理施設等の状況

ア 一般廃棄物処理の状況

<横須賀市>

横須賀市で発生する可燃ごみ及び粗大ごみについては、南処理工場（焼却施設能力：200t/日(24時間)×3炉（全連続燃焼式ストーカー炉）、粗大ごみ処理施設：60t/日（5時間）×1基（衝撃せん断回転式））に搬入し、処理を行っている。発生した焼却灰は、県外の処理施設に委託し熔融等処理の後、資源化を行っている。

不燃ごみについては、不燃ごみ減容固化施設に搬入し、圧縮梱包処理の後、県外に運搬、埋立処理を行っている。

缶、びん、ペットボトル、容器包装プラスチックについては、リサイクルプラザ「アイクル」に搬入し、選別・圧縮等中間処理の後、資源化を行っている。

<三浦市>

三浦市で発生する一般ごみ（可燃ごみ）及び粗大ごみについては、環境センターにおいて積替えや破碎選別等を行い、焼却処理は他の自治体に委託している。

埋立ごみについては、西岩堂埋立地において処理を行っている。また、平成13年度からは埋立ごみの一部を自区外の民間施設において処理処分を行っている。

缶、びん、ペットボトル、容器包装プラスチックについては、清掃事業所又は環境センターに搬入し、選別・圧縮等中間処理の後、資源化を行っている。

<一般廃棄物の状況>

本市、三浦市、葉山町、逗子市及び神奈川県的一般廃棄物処理の状況（ごみ、し尿及び浄化槽汚泥）は、表3-2-17(1/2)～(2/2)に示すとおりである。本市は三浦市に比べ、ごみの年間総排出量は多いが、1人1日当たりごみ排出量においては、本市が少ない。

表3-2-17(1/2) 一般廃棄物処理の状況（ごみ）

区分 市町県名	年間総 排出量 t	年間総 収集量 t	年 間 総 処 理 量				集団 回収量 t	1人1日当たり ごみ排出量 g/日
			焼却処理 量 t	埋立 処理量 t	資源化量 t	その他 t		
横須賀市	153,969	124,692	101,696	6,604	16,022	370	29,277	1,011
三浦市	19,115	18,393	9,581	2,102	5,618	1,092	722	1,091
葉山町	12,676	12,406	8,122	512	3,772	-	270	1,054
逗子市	21,834	19,188	15,916	357	2,915	-	2,646	973
神奈川県	3,085,925	2,764,355	2,328,441	23,935	407,468	4,511	321,570	930

注) 1 年間総収集量は年間総処理量の計に一致する。

2 「一人一日当たりごみ排出量」 = 「年間総排出量」 / 「計画収集人口」 / 365

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）



表3-2-17(2/2) 一般廃棄物処理の状況（し尿及び浄化槽汚泥）

区分 市町県名	年間 総収集量 kL	処理施設		自家処理量 kL	1日当たり 処理施設 処理量 kL/日
		し尿処理施設 等処理量 kL	下水道投入量 kL		
横須賀市	16,391	-	16,391	-	-
三浦市	23,158	23,158	-	-	63
葉山町	10,390	-	10,390	-	-
逗子市	438	-	438	-	-
神奈川県	368,606	181,939	186,667	1,079	497

出典：「県勢要覧 平成24年度版」（平成25年、神奈川県統計センター）

イ 産業廃棄物処理の状況

神奈川県内の産業廃棄物の発生及び処理の状況は、表3-2-18に示すとおりである。

神奈川県内の平成21年度の産業廃棄物発生量は、19,466千tであり、そのうち、9,413千t（有価物量：2,304千t、再生利用量：7,109千t）が資源化され、最終処分量は1,138千tとなっている。

表3-2-18 産業廃棄物処理の状況

（単位：千t）

種類	発生量	資源化量			最終処分量
		有価物量	再生利用量	計	
合計	19,466	2,304	7,109	9,413	1,138
燃え殻	36	2	113	114	20
汚泥	10,482	32	1,195	1,227	895
廃油	221	18	80	98	
廃酸	201	3	18	21	
廃アルカリ	114	0	11	11	
廃プラスチック類	307	16	168	184	67
紙くず	174	19	147	166	0
木くず	311	1	292	293	5
繊維くず	4		4	4	0
動植物性残さ	130	34	70	103	1
動物系固形不要物	7		7	7	0
ゴムくず	0	0	0	0	0
金属くず	740	398	336	733	7
ガラス陶磁器くず	395	0	360	360	19
鉱さい	1,915	1,750	149	1,899	16
がれき類	3,673	7	3,555	3,563	86
ばいじん	464	23	440	463	1
動物のふん尿	196		130	130	
動物の死体	8		5	5	
その他の産業廃棄物	58	2	31	34	21

出典：「神奈川県 産業廃棄物総合実態調査報告書（平成21年度実績）」  
（平成25年、神奈川県環境農政局環境部資源循環課）

## 1.9 公害の状況

### (1) 大気汚染

実施区域周辺の大気汚染常時監視測定局の平成24年度の環境基準の達成状況及び測定結果は、表3-2-19及び表3-2-20(1/6)～(6/6)に示すとおりである。また、測定局の位置は図3-2-9に示すとおりである。

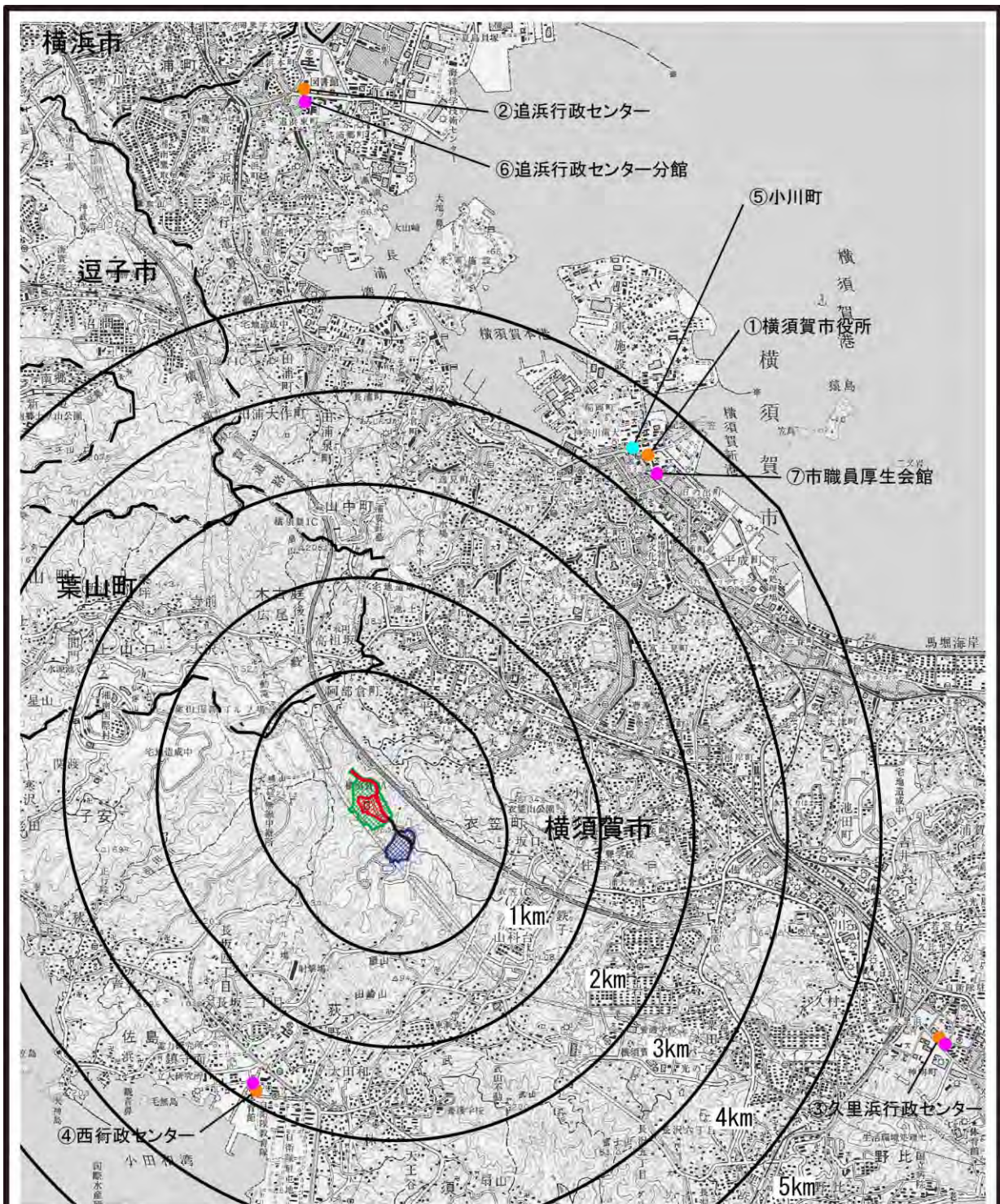
一般環境大気測定局における光化学オキシダントについては環境基準を達成していない。

表3-2-19 大気汚染の環境基準達成状況

地点番号	区分	測定局名	所在地	環境基準達成状況								
				二酸化窒素	浮遊粒子状物質		光化学オキシダント	二酸化硫黄		一酸化炭素		ダイオキシン類
					長期的評価	短期的評価		長期的評価	短期的評価	長期的評価	短期的評価	
①	一般環境大気測定局	横須賀市役所	横須賀市小川町 11	○	○	○	×	-	-	-	-	○
②		横須賀市追浜行政センター	横須賀市夏島町 9	○	○	○	×	○	○	-	-	○
③		横須賀市久里浜行政センター	横須賀市久里浜 6-14-2	○	○	○	×	○	○	-	-	○
④		横須賀市西行政センター	横須賀市長坂 1-2-2	○	○	○	×	-	-	-	-	○
⑤	自動車排出ガス測定局	横須賀市小川町	横須賀市小川町 2-13	○	○	○	-	-	-	○	○	-

- 注) 1. 「-」は、未測定を示す。  
 2. 環境基準（長期的評価、短期的評価）については、「○」は達成を、「×」は非達成を示す。  
 3. ダイオキシン類については、横須賀市にて実施。  
 4. 地点番号は図 3-2-9 に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成 24 年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
 （平成 25 年、横須賀市環境政策部環境管理課）



凡 例

- : 廃棄物処理施設 (宅地の造成を含む)
- : 宅地の造成 (残置森林(最大範囲))
- : 発生土処分場
- : 市町界
- : 新設搬入道路
- : 既設改修道路
- : 一般環境大気測定局
- : 自動車排出ガス測定局
- : ダイオキシン類測定地点

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典: 「横須賀市ホームページ  
よこすかの環境測定結果」  
(2011年、横須賀市環境政策部環境管理課)



図3-2-9  
大気汚染常時監視測定局及び  
ダイオキシン類測定地点図



表3-2-20(1/6) 大気汚染の測定結果（二酸化窒素）

地点 番号	区分	測定局名	二酸化窒素								
			有効 測定 日数	測定 時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の年間 98%値	日平均値が 0.06ppm を超えた 日数と その割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数と その割合	
								日	時間	ppm	ppm
①	一般環境 大気測定局	横須賀市役所	363	8,597	0.019	0.075	0.041	0	0.0	10	2.8
②		横須賀市 追浜行政センター	359	8,597	0.018	0.075	0.041	0	0.0	14	3.8
③		横須賀市 久里浜行政センター	363	8,648	0.015	0.067	0.038	0	0.0	3	0.8
④		横須賀市 西行政センター	354	8,474	0.012	0.065	0.038	0	0.0	1	0.3
⑤	自動車排出 ガス測定局	横須賀市 小川町	354	8,464	0.023	0.080	0.044	0	0.0	22	6.2
環境基準			1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。								

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-20(2/6) 大気汚染の測定結果（二酸化硫黄）

地点 番号	区分	測定局名	二酸化硫黄							
			有効 測定 日数	測定 時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値	日平均値が 0.04ppm を超えた日 が2日以上 連続したこ との有無	日平均値が 0.04ppm を超えた 日数と その割合	
									日	時間
②	一般環境 大気測定局	横須賀市 追浜行政センター	359	8,572	0.004	0.043	0.009	無	0	0.0
③		横須賀市 久里浜行政センター	362	8,638	0.003	0.042	0.006	無	0	0.0
環境基準			1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること							

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-20(3/6) 大気汚染の測定結果（一酸化炭素）

地点 番号	区分	測定局名	一酸化炭素							
			有効 測定 日数	測定 時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値	日平均値が 10ppmを超え た日が2日以 上連続した ことの有無	環境基準の長 期的評価によ る日平均値が 10ppmを超え た日数とその 割合	
									日	時間
⑤	自動車排出 ガス測定局	横須賀市 小川町	363	8,654	0.5	3.4	1.2	無	0	0.0
環境基準			1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること							

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-20(4/6) 大気汚染の測定結果（浮遊粒子状物質）

地点 番号	区分	測定局名	浮遊粒子状物質								
			有効 測定 日数	測定 時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた 時間数と その割合		日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた 日数と その割合	
								日	時間	mg/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>
①	一般環境 大気測定局	横須賀市役所	362	8,702	0.020	0.123	0.074	0	0.00	0	0.0
②		横須賀市 追浜行政センター	357	8,589	0.029	0.127	0.075	0	0.00	0	0.0
③		横須賀市 久里浜行政センター	362	8,700	0.020	0.139	0.073	0	0.00	0	0.0
④		横須賀市 西行政センター	360	8,664	0.019	0.132	0.083	0	0.00	0	0.0
⑤	自動車排出 ガス測定局	横須賀市 小川町	362	8,670	0.025	0.132	0.072	0	0.00	0	0.0
環境基準			1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。								

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-20(5/6) 大気汚染の測定結果（光化学オキシダント）

地点 番号	区分	測定局名	光化学オキシダント								
			有効 測定 日数	測定 時間	昼間の 1時間値の 年平均値	昼間の 1時間値の 最高値	昼間の 日最高 1時間値の 年平均値	昼間の 1時間値が 0.06ppm を超えた 日数及び 時間数		昼間の 1時間値が 0.12ppm 以上の 日数及び 時間数	
								日	時間	ppm	ppm
①	一般環境 大気測定局	横須賀市役所	365	5,407	0.031	0.112	0.042	60	252	0	0
②		横須賀市 追浜行政センター	358	5,254	0.027	0.117	0.045	72	359	0	0
③		横須賀市 久里浜行政センター	365	5,392	0.031	0.130	0.046	75	347	1	1
④		横須賀市 西行政センター	363	5,309	0.035	0.151	0.050	92	541	1	3
環境基準			1時間値が0.06ppm以下であること。								

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-20(6/6) 大気汚染の測定結果（非メタン炭化水素）

地点 番号	区分	測定局名	非メタン炭化水素					
			22年度		23年度		24年度	
			24時間 平均値	6～9時 3時間 平均値	24時間 平均値	6～9時 3時間 平均値	24時間 平均値	6～9時 3時間 平均値
			ppmC	ppmC	ppmC	ppmC	ppmC	ppmC
②	一般環境 大気測定局	横須賀市 追浜行政センター	0.27	0.22	0.24	0.23	0.21	0.23
③		横須賀市 久里浜行政センター	0.17	0.15	0.18	0.14	0.15	0.17
④		横須賀市 西行政センター	0.13	0.10	0.12	0.10	0.10	0.12
⑤	自動車排出 ガス測定局	横須賀市 小川町	0.24	0.21	0.22	0.19	0.19	0.20

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「大気汚染常時監視測定結果月報(1時間値)」(神奈川県環境科学センター)  
「横須賀市ホームページ よこすかの環境 平成23年度版」  
(平成24年、横須賀市環境政策部環境管理課)



また、実施区域周辺ではダイオキシン類対策特別措置法に基づきダイオキシン類調査が横須賀市により平成10年度から行われている。平成19年度から平成23年度の測定結果は表3-2-21(1/2)、平成24年度の測定結果は表3-2-21(2/2)に、測定地点の位置は図3-2-9に示したとおりである。これらより各年度ともに環境基準を達成している。

表3-2-21(1/2) ダイオキシン類の測定結果（平成19年度～平成23年度）

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

地点番号	調査地点	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	環境基準
③	久里浜行政センター	0.023	0.030	0.024	0.019	0.016	0.6 (年平均値)
④	西行政センター	0.024	0.023	0.025	0.016	0.013	
⑥	追浜行政センター分館	0.029	0.026	0.021	0.018	0.016	
⑦	市職員厚生会館	0.031	0.029	0.026	0.020	0.017	
	市内4地点の平均	0.027	0.027	0.024	0.018	0.016	

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)  
「横須賀市ホームページ よこすかの環境 平成23年度版」  
(平成24年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-21(2/2) ダイオキシン類の測定結果（平成24年度）

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

地点番号	調査地点	平成24年 8月16日 ～23日	平成25年 1月24日 ～31日	年平均値	環境基準
③	久里浜行政センター	0.0073	0.0130	0.0100	0.6 (年平均値)
④	西行政センター	0.0083	0.0160	0.0120	
⑥	追浜行政センター分館	0.0100	0.0130	0.0120	
⑦	市職員厚生会館	0.0110	0.0150	0.0130	
	市内4地点の平均	0.0092	0.0140	0.0120	

注) 地点番号は図3-2-9に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 横須賀市環境基本計画年次報告 平成24年度版」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

(2) 水質汚濁

ア 公共用水域

実施区域周辺の公共用水域における平成24年度の水質の調査結果は表3-2-22(1/2)～(2/2)に、調査地点の位置は図3-2-10に示すとおりである。

生活環境項目について、平作川（夫婦橋）での大腸菌群数は環境基準を満たしていないが、その他の項目、その他の類型が指定されている水域におけるすべての項目で環境基準を達成している。

また、健康項目については、松越川（竹川合流後）及び平作川（夫婦橋）で全項目について環境基準を達成している。

表3-2-22(1/2) 河川・海域水質調査結果（平成24年度：生活環境項目）

・河川

地点番号	水域	調査地点	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	浮遊物質濃度 (mg/L)	溶存酸素量 (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	類型	測定機関
①	松越川	竹川合流後	8.4	2.4	6	10.4	7.1×10 <sup>4</sup>	E 類型	横須賀市
②	竹川	中尾橋	8.5	2.0	3	11.5	1.4×10 <sup>4</sup>	—	
③	芦名川	芦名橋	8.2	2.3	1	9.9	1.2×10 <sup>4</sup>	—	
④	前田川	向坂橋	8.5	1.0	6	11.0	0.7×10 <sup>4</sup>	—	
⑤	関根川	粒石橋	8.4	0.7	3	10.0	0.7×10 <sup>4</sup>	—	
⑥	久留和川	久留和橋	8.6	3.1	6	12.4	1.2×10 <sup>5</sup>	—	
⑦	平作川	夫婦橋	7.6	1.6	2	6.0	3.1×10 <sup>4</sup>	B 類型	
環境基準		B 類型	6.5 以上 8.5 以下	3 以下	25mg/L 以下	5 以上	5,000MPN/ 100mL 以下		
		E 類型	6.0 以上 8.5 以下	10 以下	ごみ等の 浮遊が認められないこと	2 以上	—		

注) 1. 神奈川県測定の水素イオン濃度は75%値、他は年平均値。

2. 類型欄の「—」は類型指定なしを示す。

3. 地点番号は図3-2-10に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」（平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課）

・海域

地点番号	水域	調査地点	水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (mg/L)	溶存酸素量 (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全リン (mg/L)	類型	測定機関
⑧	相模湾	小田和湾	8.2	1.2	7.8	0.34	0.024	A 類型	横須賀市
⑨	東京湾	久里浜港内	8.1	1.7	7.7	0.54	0.047	B 類型	
環境基準		A 類型	7.8 以上 8.3 以下	2 以下	7.5 以上	—	—		
		B 類型	7.8 以上 8.3 以下	3 以下	5 以上	—	—		
		II 類型	—	—	—	0.3 以下	0.03 以下	—	

注) 1. 化学的酸素要求量は75%値、他は年平均値。

2. 地点番号は図3-2-10に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」（平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課）

表3-2-22 (2/2) 河川水質調査結果（平成24年度：健康項目）

(単位：mg/L)

地点番号	①	⑦	環境基準
水域	松越川	平作川	
項目/調査地点	竹川合流後	夫婦橋	
カドミウム	不検出	不検出	0.003 以下
全シアン	不検出	不検出	検出されないこと
鉛	不検出	不検出	0.01 以下
六価クロム	不検出	不検出	0.05 以下
砒素	不検出	不検出	0.01 以下
総水銀	不検出	不検出	0.0005 以下
アルキル水銀	—	—	検出されないこと
PCB	不検出	不検出	検出されないこと
ジクロロメタン	不検出	不検出	0.02 以下
四塩化炭素	不検出	不検出	0.002 以下
1,2-ジクロロエタン	不検出	不検出	0.004 以下
1,1-ジクロロエチレン	不検出	不検出	0.1 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	不検出	不検出	0.04 以下
1,1,1-トリクロロエタン	不検出	不検出	1 以下
1,1,2-トリクロロエタン	不検出	不検出	0.006 以下
トリクロロエチレン	不検出	不検出	0.03 以下
テトラクロロエチレン	不検出	不検出	0.01 以下
1,3-ジクロロプロペン	不検出	不検出	0.002 以下
チウラム	不検出	不検出	0.006 以下
シマジン	不検出	不検出	0.003 以下
チオベンカルブ	不検出	不検出	0.02 以下
ベンゼン	不検出	不検出	0.01 以下
セレン	不検出	不検出	0.01 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	2.20	2.40	10 以下
ふっ素	0.16	—	0.8 以下
ほう素	0.29	—	1 以下
1,4-ジオキサン	不検出	不検出	0.05 以下
測定機関	横須賀市		

注) 1. —は未測定を示す。

2. アルキル水銀については、総水銀が検出された時のみ測定する。

3. 「不検出」とは神奈川県公共用水域及び地下水の水質測定計画に定められた報告下限値未満のことをいう。

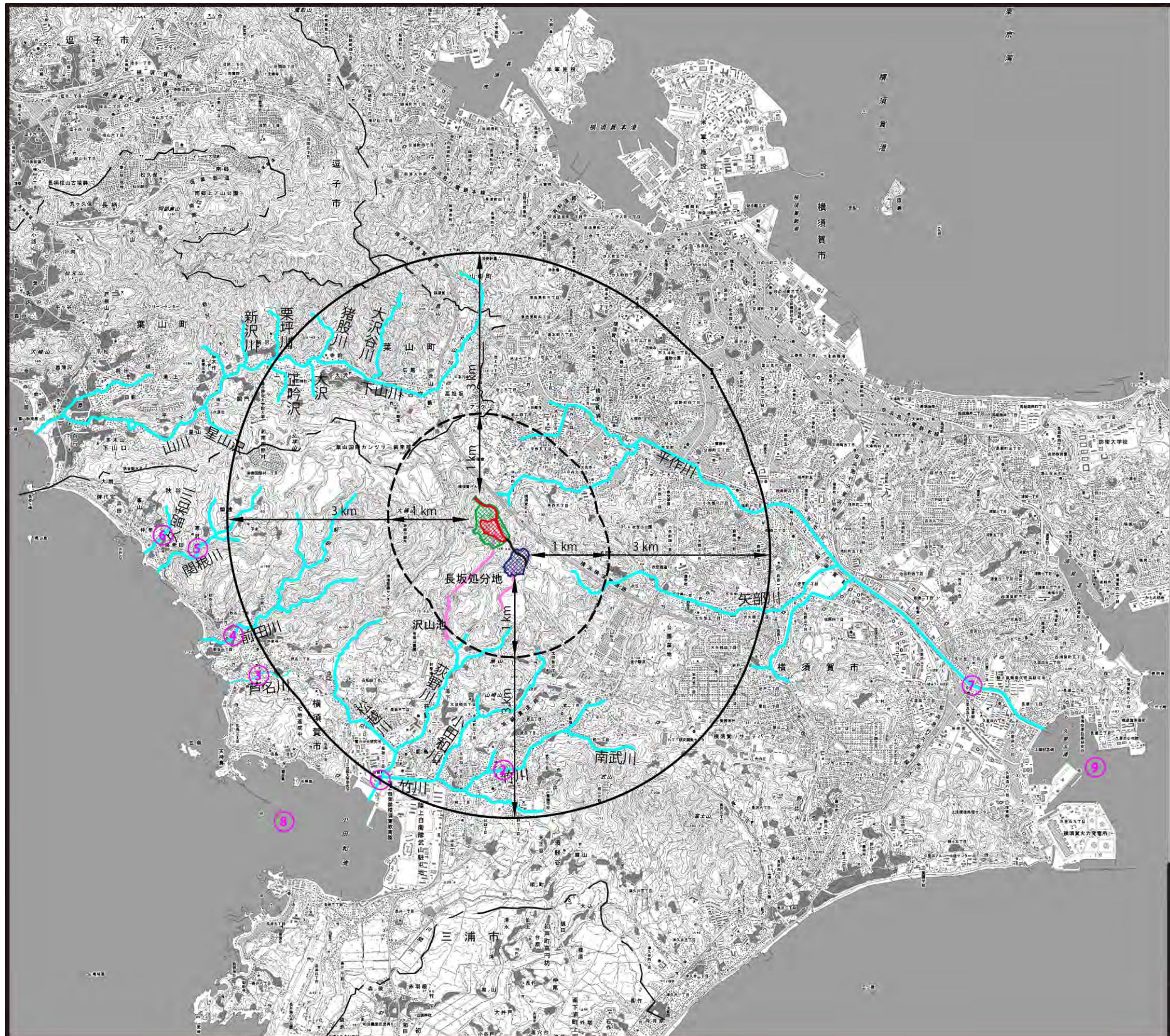
4. 地点番号は図 3-2-10 に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成 24 年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成 25 年、横須賀市環境政策部環境管理課)



(空白)





- 凡例
- : 廃棄物処理施設  
(宅地の造成を含む)
  - : 宅地の造成  
(残置森林(最大範囲))
  - : 発生土処分場
  - : 市町界
  - : 新設搬入道路
  - : 既設改修道路
  - : 河川
  - : 排水路等
  - : 水質調査地点

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典: 「横須賀土木事務所管内図」(平成20年、横須賀土木事務所)  
「平成24年度横須賀地域の大气環境、水環境の状況について」  
(平成25年、横須賀市)

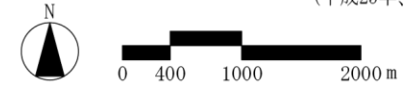


図3-2-10 水質調査地点図



(空白)



また、実施区域周辺ではダイオキシン類対策特別措置法に基づきダイオキシン類調査が横須賀市により平成10年度から行われている。

平成19年度から平成23年度の測定結果を表3-2-23(1/2)に、平成24年度の測定結果を表3-2-23(2/2)に示す。

これらより各年度ともに環境基準を達成している。

表3-2-23(1/2) ダイオキシン類の測定結果（平成19年度～平成23年度）

(単位：pg-TEQ/L)

地点番号	調査地点	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	環境基準
①	河川 松越川 竹川合流後	0.090	0.080	0.120	0.076	0.230	1 (年平均値)
⑦	河川 平作川 夫婦橋	0.060	0.065	0.071	0.070	0.061	
⑧	海域 小田和湾	0.060	0.057	0.058	0.059	0.046	
⑨	海域 久里浜港内	0.060	0.056	0.092	0.058	0.046	

注) 地点番号は図3-2-10に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

表3-2-23(2/2) ダイオキシン類の測定結果（平成24年度）

・河川

(単位：pg-TEQ/L)

地点番号	調査地点	平成24年8月17日	環境基準
①	松越川 竹川合流後	0.180	1 (年平均値)
⑦	平作川 夫婦橋	0.069	

・海域

(単位：pg-TEQ/L)

地点番号	調査地点	平成24年8月8日	環境基準
⑧	海域 小田和湾	0.058	1 (年平均値)
⑨	海域 久里浜港内	0.049	

注) 地点番号は図3-2-10に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、  
水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

## イ 地下水

実施区域周辺の地下水調査地点の平成24年度における調査結果は表3-2-24に、調査地点の位置は図3-2-11に示したとおりである。

地下水の水質調査結果は、すべての項目について環境基準を達成している。

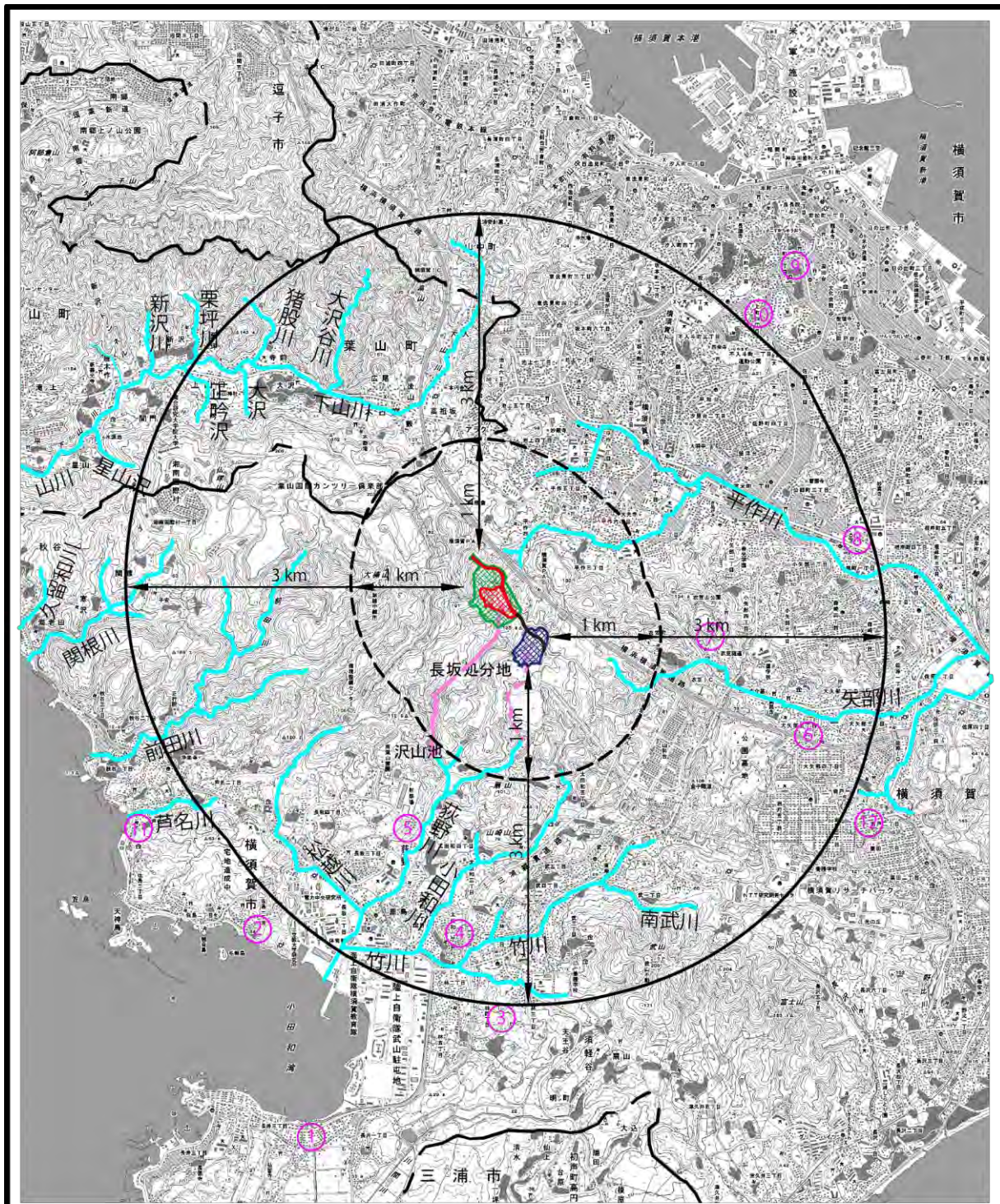
表3-2-24 地下水の水質調査結果（平成24年度）

（単位：mg/L）









地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	環境基準
調査地点	長井	佐島	林	太田和	長坂	大矢部	衣笠町	公郷町	上町	
深度区分	浅井戸									
項目／用途区分	生活用水			飲用	生活用水					
カドミウム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.003 以下
全シアン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉛	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01 以下
六価クロム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.05 以下
砒素	0.005	0.005	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01 以下
総水銀	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.0005 以下
アルキル水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
PCB	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ジクロロメタン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.02 以下
四塩化炭素	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.002 以下
塩化ビニルモノマー	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.002 以下
1,2-ジクロロエタン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.004 以下
1,1-ジクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.02 以下
1,2-ジクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.04 以下
1,1,1-トリクロロエタン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1 以下
1,1,2-トリクロロエタン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.006 以下
トリクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.03 以下
テトラクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01 以下
1,3-ジクロロプロペン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.002 以下
チウラム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.006 以下
シマジン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.003 以下
チオベンカルブ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.02 以下
ベンゼン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01 以下
セレン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.54	3.50	3.00	不検出	6.80	0.23	0.32	4.40	1.30	10 以下
ふっ素	0.17	0.13	0.10	0.12	0.08	0.12	不検出	0.08	不検出	0.8 以下
ほう素	0.09	0.03	0.04	0.07	0.05	0.05	不検出	0.21	0.06	1 以下
1,4-ジオキサン	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.05 以下
測定期間	横須賀市									

- 注) 1. —は未測定を示す。  
 2. アルキル水銀については、総水銀が検出された時のみ測定する。  
 3. 「不検出」とは神奈川県公共用水域及び地下水の水質測定計画に定められた報告下限値未満のことをいう。  
 4. 地点番号は図3-2-11に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
 （平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課）



凡例

- |   |   |
|---|---|
|  : 廃棄物処理施設<br>(宅地の造成を含む) |  : 新設搬入道路    |
|  : 宅地の造成<br>(残置森林(最大範囲)) |  : 既設改修道路    |
|  : 発生土処分場                |  : 河川        |
|  : 市町界                   |  : 地下水水質調査地点 |

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典: 「横須賀土木事務所管内図」(平成20年、横須賀土木事務所)  
「平成24年度横須賀地域の大气環境、水環境の状況について」(平成25年、横須賀市)



図3-2-11 地下水の水質調査地点図



また、実施区域周辺ではダイオキシン類対策特別措置法に基づきダイオキシン類調査が横須賀市により平成10年度から行われている。

平成24年度における測定結果は表3-2-25に、調査地点の位置は図3-2-11に示したとおりであり、各地点ともに環境基準を達成している。

表3-2-25 ダイオキシン類の測定結果（平成24年度）

（単位：pg-TEQ/L）

地点番号	調査地点	調査結果	環境基準	調査年月日
⑩	上町	0.029	1 (年平均値)	平成24年10月18日
⑪	芦名	0.029		
⑫	岩戸	0.032		

注) 地点番号は図3-2-11に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課)

(3) 騒音

実施区域周辺では、自動車騒音について市の自主測定が毎年行われている。平成24年度の自動車騒音測定結果は表3-2-26に、調査地点の位置は図3-2-12に示したとおりであり、測定結果をみると、6地点での調査のうち①地点の昼間と夜間、③地点の夜間のみ環境基準を達成していない。

表3-2-26 道路交通騒音の測定結果（平成24年度）

（単位：デシベル）

地点番号	道路名	測定地点	時間帯	等価騒音レベル	環境基準	適否
①	横浜横須賀道路	大矢部 4-34-4 先	昼間	71	70	×
			夜間	67	65	×
②	横浜横須賀道路	阿部倉 32-7 先	昼間	66	70	○
			夜間	60	65	○
③	県道横須賀三崎線	佐野町 3-14 先	昼間	69	70	○
			夜間	66	65	×
④	三浦縦貫道路	太田和 3 丁目先	昼間	53	70	○
			夜間	46	65	○
⑤	県道横須賀葉山線	公郷町 2-21 先	昼間	66	70	○
			夜間	62	65	○
⑥	市道 6836 号線	池上 6-2-2 先	昼間	69	70	○
			夜間	63	65	○

注) 1. [時間帯]昼間：6～22 時、夜間：22～6 時  
2. 地点番号は図 3-2-12 に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成 24 年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
(平成 25 年、横須賀市環境政策部環境管理課)

(4) 振 動

実施区域周辺では、本市により自動車振動の測定が行われており、平成24年度の測定結果は表3-2-27に、調査地点の位置は図3-2-12に示したとおりである。

測定結果を見ると各地点とも全ての時間帯で要請限度を下回る状況となっている。

表 3-2-27 道路交通振動の測定結果（平成 24 年度）

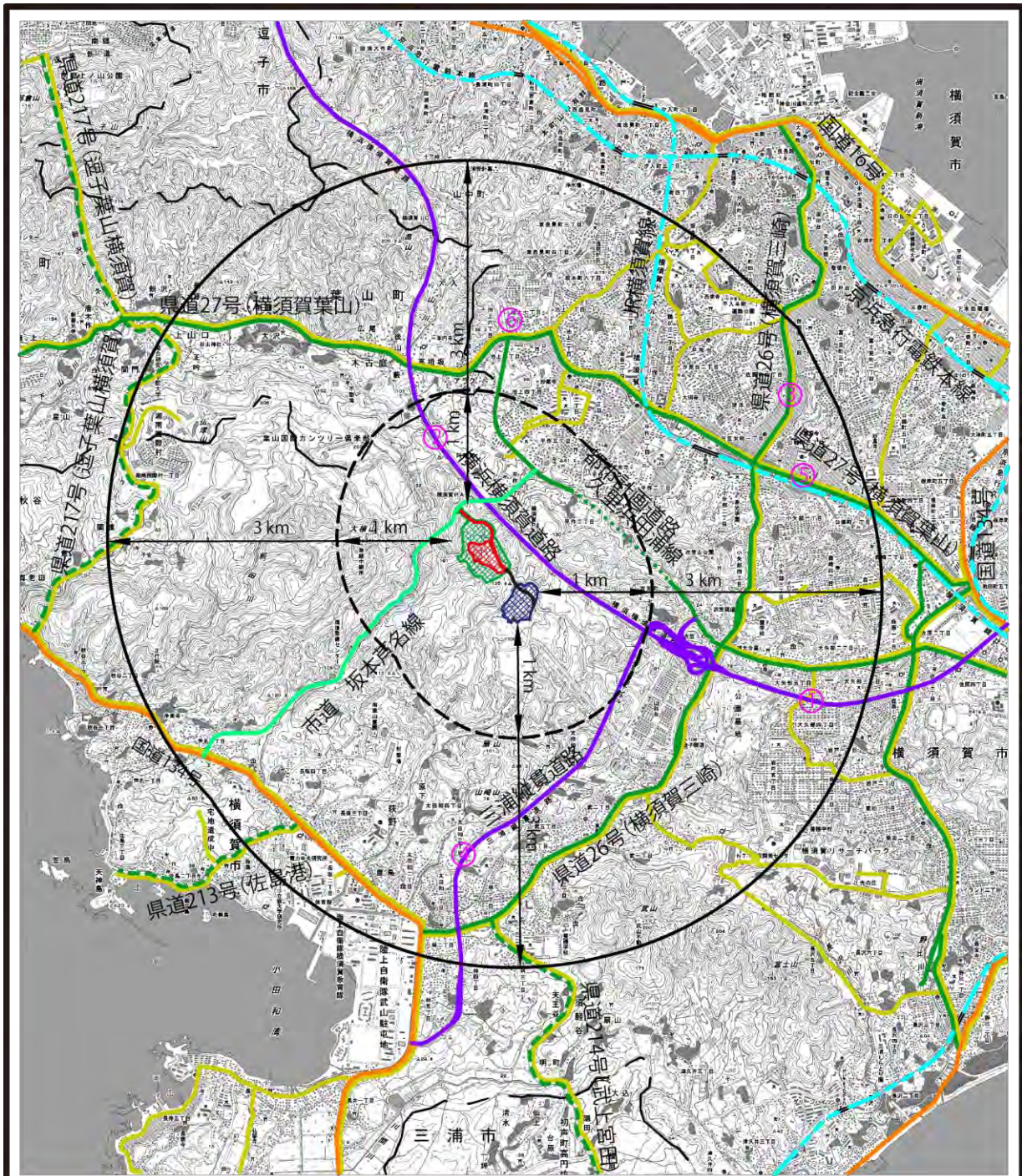
（単位：デシベル）

地点番号	道路名	測定地点	時間帯	測定値 (L <sub>10</sub> )	要請限度	適否
①	横浜横須賀道路	大矢部 4-34-4 先	昼間	18	65	○
			夜間	14	60	○
②	横浜横須賀道路	阿部倉 32-7 先	昼間	38	65	○
			夜間	30	60	○
③	県道横須賀三崎線	佐野町 3-14 先	昼間	42	70	○
			夜間	36	65	○
④	三浦縦貫道路	太田和 3 丁目先	昼間	18	65	○
			夜間	13	60	○
⑤	県道横須賀葉山線	公郷町 2-21 先	昼間	40	70	○
			夜間	35	65	○
⑥	市道 6836 号線	池上 6-2-2 先	昼間	45	65	○
			夜間	38	60	○

- 注) 1. [時間帯]昼間：8～19時、夜間：19～8時  
 2. 地点番号は図3-2-12に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」  
 （平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課）





凡例

- |  |                         |  |               |
|--|-------------------------|--|---------------|
|  | : 廃棄物処理施設<br>(宅地の造成を含む) |  | : 自動車専用道路     |
|  | : 宅地の造成<br>(残置森林(最大範囲)) |  | : 一般国道        |
|  | : 発生土処分場                |  | : 県道 (主要地方道)  |
|  | : 市町界                   |  | : 県道 (一般県道)   |
|  | : 新設搬入道路                |  | : 市道 (主要運搬経路) |
|  | : 既設改修道路                |  | : 鉄道          |
|  |                         |  | : バス路線        |
|  |                         |  | : 騒音・振動調査位置   |

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典:「横須賀土木事務所管内図」(平成20年、横須賀土木事務所)

「平成17年度道路交通センサス-全国道路交通情勢調査」  
(国土交通省)

「かながわのバスマップ」(2011年、社団法人神奈川バス協会)

「平成24年度横須賀地域の大气環境、  
水環境の状況について」(平成25年、横須賀市)



図3-2-12 騒音・振動調査地点図

(5) 土壌汚染

実施区域周辺には、土壌汚染対策法に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域は存在しない。

また、平成24年度に本市によりダイオキシン類について調査が行われており、その測定結果は表3-2-28に、調査地点図は図3-2-13に示すとおりである。

調査結果では、0.16pg-TEQ/gから7.20pg-TEQ/gとなっており、全ての地点において土壌の環境基準である1,000pg-TEQ/gを下回っている。

表3-2-28 ダイオキシン類に係る土壌調査結果（平成24年度）

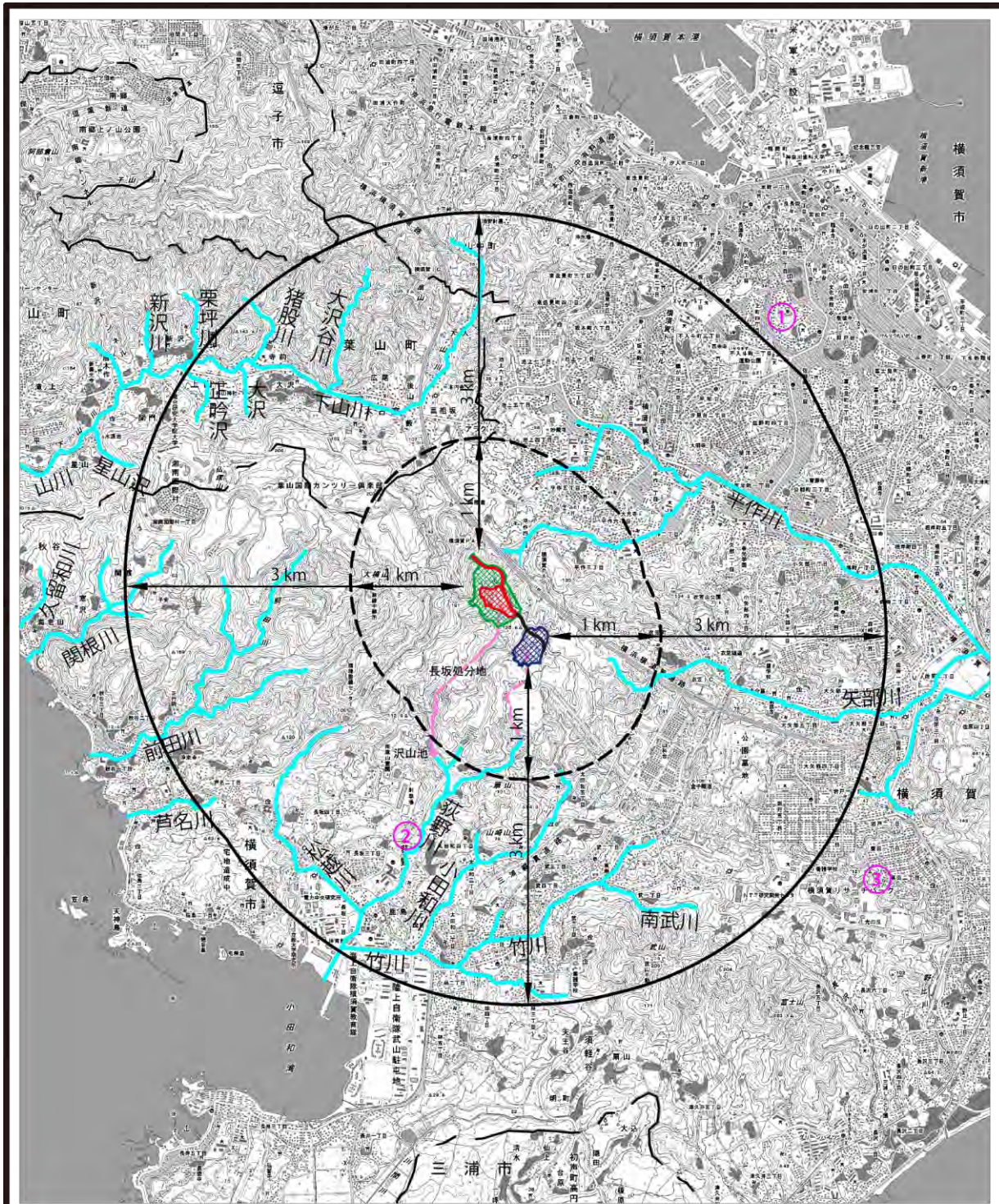
（単位：pg-TEQ/g）

地点 番号	項目		ダイオキシン類濃度	環境基準
	調査地点			
①	豊の坪公園		1.10	1,000
②	長坂公園		0.16	
③	栗田2丁目第6公園		7.20	

注) 地点番号は図3-2-13に対応する。

出典：「横須賀市ホームページ 平成24年度横須賀市域の大気環境、水環境等の状況について」（平成25年、横須賀市環境政策部環境管理課）





凡例

- : 廃棄物処理施設 (宅地の造成を含む)
- : 宅地の造成 (残置森林(最大範囲))
- : 発生土処分場
- : 市町界
- : 新設搬入道路
- : 既設改修道路
- : 河川
- : 排水路等
- : ダイオキシン類に係る土壌調査地点

注) 宅地の造成(残置森林(最大範囲))には、搬入道路の新設、既設道路の改修に伴い形成される法面等を含んでいる。

出典：「横須賀土木事務所管内図」(平成20年、横須賀土木事務所)

「平成24年度横須賀地域の大气環境、水環境の状況について」(平成25年、横須賀市)



図3-2-13 ダイオキシン類に係る土壌調査地点図



## 1.10 苦情の状況

本市、三浦市、葉山町及び逗子市の各市町及び神奈川県の平成23年度の公害苦情の発生状況は、表3-2-29に示すとおりである。

本市では、平成23年度に15件の苦情が発生したが、そのうち、大気汚染に関する苦情が4件、騒音に関する苦情が8件であった。

表3-2-29 公害苦情の発生状況(平成23年度)

(単位：件)

区分 市町県名	大気 汚染	水質 汚濁	土壌 汚染	騒音	騒音		振動	地盤 沈下	悪臭	その他	合計
					カラオケ 騒音	騒音					
横須賀市	4	-	-	8	4	4	1	-	1	1	15
三浦市	21	2	-	4	1	4	-	-	3	-	30
葉山町	-	-	-	7	-	7	-	-	-	-	7
逗子市	-	-	-	15	1	15	-	-	8	-	23
神奈川県	1,038	182	3	1,030	71	1,101	156	3	453	39	2,904

出典：「県勢要覧 平成24年度版」(平成25年、神奈川県統計センター)

## 1.11 関係法令等の指定・規制等

実施区域に係る関係法令による指定及び規制等の状況は、表3-2-30に示すとおりである。自然公園等の状況は表3-2-31及び前掲図3-2-8に、鳥獣保護区の状況は表3-2-32及び図3-2-14に示すとおりである。

実施区域は衣笠・大楠山近郊緑地保全区域及び衣笠・大楠山風致地区内にあり、また、鳥獣保護区(大楠山<sup>⑬</sup>)内である。

表3-2-30 実施区域に係る関係法令による指定・規制等

分類	関係法令等（公布日）	主な指定・規制内容	指定又は規制	
自然環境保全	自然環境保全法（昭和47年6月22日 法律第85号）	自然環境保全地域の指定	—	
	神奈川県自然環境保全条例（昭和47年10月21日 条例第52号）	自然環境保全地域の指定	—	
	都市緑地法（昭和48年9月1日 法律第72号）	特別緑地保全地区の指定	—	
	首都圏近郊緑地保全法（昭和41年6月30日 法律第101号）	近郊緑地特別保全地区等の指定	—	
		近郊緑地保全地区等の指定	○	
	自然公園法（昭和32年6月1日 法律第161号）	自然公園区域の指定	—	
	神奈川県立自然公園条例（昭和34年4月1日 条例第6号）	県立自然公園区域の指定	—	
	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律（平成14年7月12日 法律第88号）	鳥獣保護区域の指定等	○	
	古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法（昭和41年1月13日 法律第1号）	歴史的風土保存区域の指定	—	
都市計画法（昭和43年6月15日 法律第100号）	風致地区の指定	○		
公害防止	大気汚染	大気汚染防止法（昭和43年6月10日 法律第97号）	ばい煙等の排出の規制 粉じんに関する規制 自動車排出ガスに係る許容限度等	○
		自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年6月3日 法律第70号）	特定地域の指定	○
		ダイオキシン類対策特別措置法（平成11年7月16日 法律第105号）	ダイオキシン類に係る排出の規制	○
		特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年5月25日 法律第51号）	オフロード特殊自動車からの排出の規制	○
		神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	排煙の排出規制 粉じんに関する規制	○
	水質汚濁	水質汚濁防止法（昭和45年12月25日 法律第138号）	公共用水域に排出される排出水の規制 排出水の地下浸透の規則	○
		ダイオキシン類対策特別措置法（平成11年7月16日 法律第105号）	ダイオキシン類に係る排出の規制	○
		神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	公共用水域に排出される排出水の規制 排出水の地下浸透の規則	○
	土壌汚染	土壌汚染対策法（平成14年5月29日 法律第53号）	区域の指定等	○
		農用地の土壌の汚染防止等に関する条例（昭和45年12月25日 法律第139号）	農用地土壌汚染対策地域の指定	—
		ダイオキシン類対策特別措置法（平成11年7月16日 法律第105号）	対策地域の指定等	○
		神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	土地の区画形質の変更に伴う公害の防止等	○
	騒音	騒音規制法（昭和43年6月10日 法律第98号）	特定工場等に関する騒音規制 特定建設作業に関する騒音規制 自動車騒音に関する許容限度等	○
		神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	工場騒音規制 深夜営業騒音規制	○
	振動	振動規制法（昭和51年6月10日 法律第64号）	特定工場等に関する振動規制 特定建設作業に関する振動規制 道路交通振動に関する要請等	○
		神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	工場振動規制	○
	地盤沈下	神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	地下水採取の規制区域の指定 地下水採取規制	—
	悪臭	悪臭防止法（昭和46年6月1日 法律第91号）	悪臭原因物質の排出規制	○
		神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日 条例第35号）	悪臭発生作業に関する規制	○
	廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年12月25日 法律第137号）	事業者の責務及び適切な処理等	○
			最終処分場の維持管理基準	○
			最終処分場の廃止基準	○
	文化財	文化財保護法（昭和25年5月30日 法律第214号）	国の史蹟名勝天然記念物、文化財の指定	—
神奈川県文化財保護条例（昭和30年3月30日 条例第13号）		国の史蹟名勝天然記念物、文化財の指定	—	
防災	砂防法（明治30年3月30日 法律第30号）	砂防指定地の指定	—	
	地すべり等防止法（昭和33年3月31日 法律第30号）	地すべり防止区域の指定	—	
	宅地造成等規制法（昭和36年11月7日 法律第191号）	宅地造成工事規制区域の指定	○	
	急傾斜地の崩壊による災害防止に関する法律（昭和44年7月1日 法律第57号）	急傾斜地崩壊危険区域の指定	—	
	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成12年5月8日 法律第57号）	土砂災害警戒区域の指定	—	

表3-2-31 自然公園等の状況

種 別	区域名・地区名	面積 (ha)
近郊緑地特別保全地区	武山近郊緑地特別保全地区	約 194.5
	衣笠・大楠山近郊緑地特別保全地区	約 49.5
近郊緑地保全区域	武山近郊緑地保全区域	約 327.0
	衣笠・大楠山近郊緑地保全区域	約 958.0
	逗子・葉山近郊緑地保全区域	約 1,087.0
風致地区	塚山風致地区	26.8
	衣笠・大楠山風致地区	682.0
	武山風致地区	326.7
	大楠山風致地区	98.7

出典：「かながわのみどりの保全」（平成 25 年、神奈川県環境農政局水・緑部 自然環境保全課）

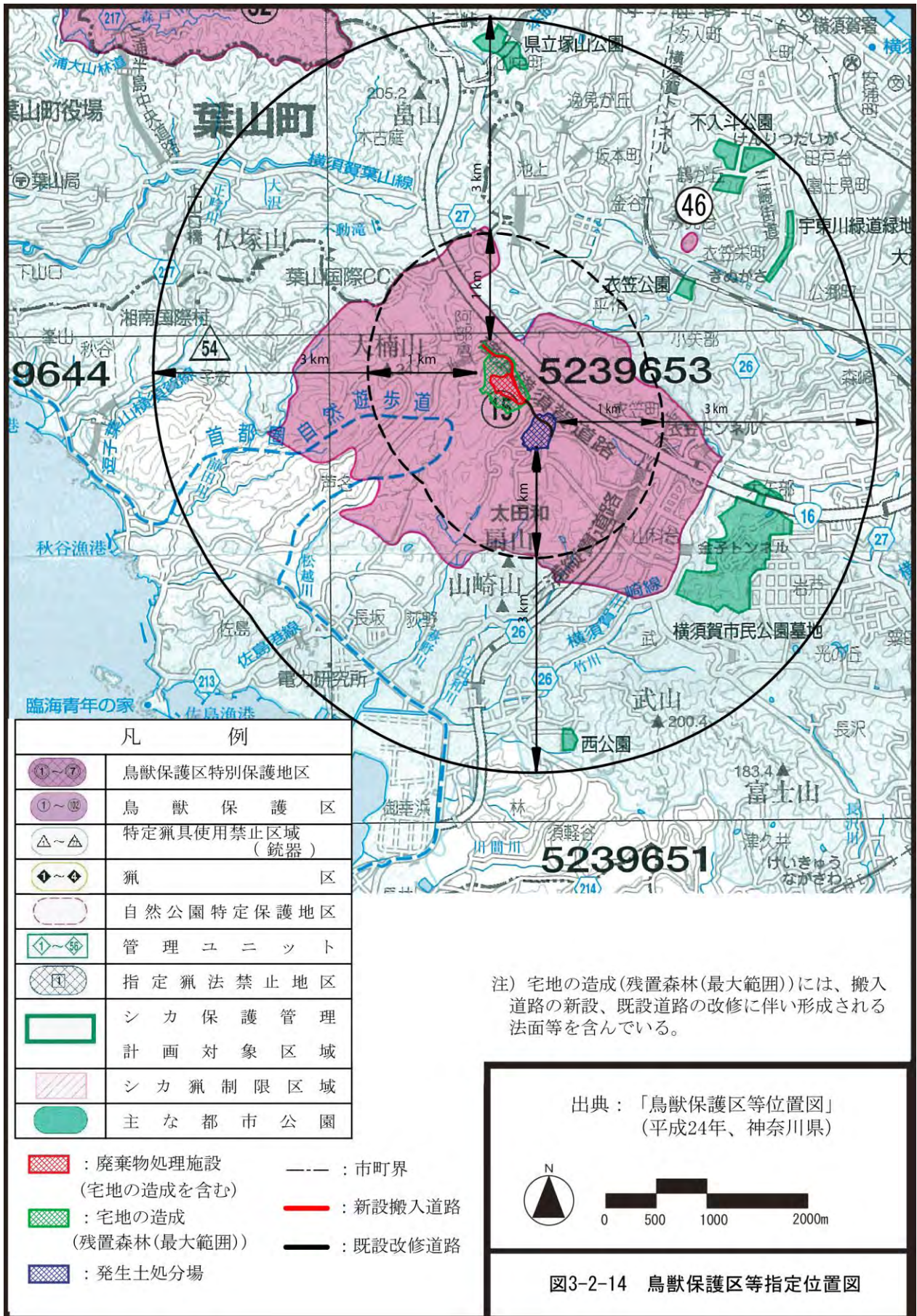
表3-2-32 鳥獣保護区等の状況

区分	番号	名 称	期 間	場 所	面積 (ha)	※
鳥 獣 保護区	①5	大楠山	平成 21 年 11 月 1 日から 平成 31 年 10 月 31 日まで	横須賀市の一部	827.0	身
	④6	大明寺	平成 22 年 11 月 1 日から 平成 32 年 10 月 31 日まで	横須賀市 衣笠栄町の一部	2.9	身

注) ※：鳥獣保護区の設定目的による区分。（身：身近な鳥獣生息地）

出典：「平成 24 年度 神奈川県鳥獣保護区等位置図」（平成 24 年、神奈川県）





(空白)